

謹  
賀  
新  
年



日の出（脇町潜水橋から）

 広報

# みま

2008

1

No.35

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>  
E-mail [info@city.mima.lg.jp](mailto:info@city.mima.lg.jp)

## 主な目次

市長、議長年頭あいさつ	…… 2～3
市長所信表明・議会だより	…… 4～9
美馬市民生委員	…… 10～11
プラスワンスクール事業	…… 12～13
確定申告のお知らせ	…… 14～16
地域レポート	…… 18～21
情報コーナー	…… 22～29
文芸広場	…… 30
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	… 31
新バイパス完成・宮内小学校創作ダンス	… 32

## 「四国のまほろば美馬市」を

## めざして



美馬市長 牧田 久

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことからお慶び申し上げます。旧年中は、市政の推進につきまして一方ならぬご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、社会情勢はめまぐるしく動き、私たち地方を取り巻く状況は、ますます厳しさを増し、特に加速度的に進行する少子化、高齢化社会への対応、そして情報通信の高度化、さらに、環境問題といった流れが大きく変化する中で、国の内外を問わず大変動きの激しい一年でありましたが、本市にとりましては、激しい流れの中で、明るい希望もてる美馬市に向けて一歩前進できた年ではなかったかと存じます。

昨年は、「先苦後楽」を市政目標にかかげ、引き続き行財政全般にわたる改革を行い、市民の皆様

と共に取り組んで参りました。その成果として目標を3億円程上回る約15億円の歳出削減を図ることができ、財政基盤の確立に向けてのその一歩を踏み出すことができました。

また、昨年3月には、美馬市の将来進むべき方向を示す「美馬市総合計画」を策定し、美馬市の将来像を「四国のまほろば」といたしました。この計画に基づいて、先人が培ってきた歴史・文化を継承しながら、市民の定住意識や地域の愛着を大切に、本市に住むことが誇りとなるようなまちづくり、多くの人が訪れ、交流できるまち、すべての市民の基本的人権が尊重され、それぞれのライフステージにおいて常に元気で活動できるまちを創造するまちづくりを「共創と協働」という考えを基本にして、市民の皆様と行政が互いに協力し合い、情報や目的意識を共有し、ともに考え、種々の施策に挑戦し、役割を分担しながら着実に進めて参りたいと考えております。

主な取り組みとしまして、教育については、基本である学び舎の耐震改修に力を注ぎました。昨年は美馬中学校の校舎の耐震や改築工事等を行い、平成20年度は江原北小学校の改築等を予定しております。今後も計画的に耐震工事を進める等、子供たちの学習の場の安全確保に努めて参ります。

地域情報化では「美馬市地域情報化プラン」に基づき、情報通信基盤の基礎となる美馬市広域ネットワークの整備を進めております。光ファイバー網により、市民の皆様ができるだけ安いお金で加入でき、しかも月々の維持費も安くテレビ等が視聴でき、行政と家庭を繋いで、防災放送等の

行政情報をはじめ高速インターネット等情報化時代にふさわしい情報の提供を行ってまいります。

観光・文化振興では、国民文化祭とくしま2007が開催され、美馬市におきまして、「能楽の祭典」「吉野川文化探訪フェスティバル」「映像フェスティバル」を開催し、県内外より非常に多くの方々が訪れていただきました。美馬市のもつ歴史・文化を全国に向けて情報発信できたのではないかと考えております。関係の方々、そしてご協力いただきました市民の皆様には厚くお礼申し上げます。

新庁舎建設につきましては、庁舎検討市民委員会から頂いた意見等も参考としながら、様々な検討を加えた結果、厳しい財政状況を考慮し、当面の着手を見合わせ、適切な時期に再度検討することとしたいと考えております。

また、教育、福祉施策、国際交流、環境対策、社会基盤整備、災害対策、商業振興、農業振興、林業振興等多くの課題に正面から取り組んで参りました。このように、多くの事業を推進することができましたのも、市民の皆様の惜しみないご支援・ご協力の賜と衷心より感謝申し上げます。

迎えた新しい平成20年も急速に進展する少子高齢化、国際化、高度情報化などの社会経済情勢の変化に的確に対応し安心して生活できる環境を創出するため「美馬市総合計画」を施策の中心に据え、着実に計画的に市政運営に取り組んで参ります。

最後になりましたが、市民の皆様方にはご家族ともども、ご健勝で幸せ多い年となりますようご祈念申し上げます。

# 「明るく活力ある」

## 美馬市を創るために



美馬市議会議長 小林 一郎

新年あけましておめでとうございます。

美馬市民の皆様方におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこと、心からお慶び申し上げます。年頭にあたり、美馬市議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平素は美馬市議会に対する温かいご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

早いもので今年の3月で美馬市が誕生して、まる3年を迎えますが、この間の地方自治体を取り巻く環境の変化は、地方分権の推進、「三位一体の改革」に伴う国庫補助負担金の削減や地方交付税の見直しなど、合併当初の予想を遙かに超えるものであります。

徳島県の人口が80万人を下回ったとの報道がなされましたことは、皆様方の記憶に新しいことと

存じます。美馬市においても、少子・高齢化が進行し続けており、地域の活力を維持するために、福祉や健康づくり、生活基盤整備や交通の確保、雇用環境の改善、子育て支援など市民生活に直結するあらゆる場面において課題が山積しております。

このような状況の中、美馬市では、総合計画に掲げられております市民が大切にされるまち、安心・安全・快適で便利なまち、環境と調和するまち、活力がみなぎるまち、人が集い交流が生まれる魅力あるまち、市民と行政による共創・協働のまちの実現に向けて様々な取り組みを行っているところでございます。

昨年は3月に能登半島で、7月に新潟県中越地方で相次いで大きな震災が発生し、多くの家屋が倒壊し、被災地では想定外の被害が生じる事態となりました。私たちの暮らす四国においても、近い将来かなりの高い確立で南海・東南海地震が発生するといわれており、その対応の必要性について指摘されているところであり、美馬市においても自主防災組織の育成などの各種施策が進められています。

このようなことから今後、議会においては安心・安全・快適な市民生活のための行政サービスの確保に向けた十分な配慮や監視機能の強化など、より一層の努力が必要となるものと考えております。

昨年開催された、穴吹川筏下りをはじめとする夏の各イベント、国民文化祭や美馬市文化祭、さらには吉田家住宅で開催されました著名な華道家

の作品展などには大勢の市民の皆様にご参加をいただきました。また、柴田亜衣選手の活躍や服部泰卓選手の千葉ロッテマリーンズ入団、さらには徳島駅伝へのフルエントリーなどの明るい話題もありました。美馬市の活性化には市民の皆様のご元気が何よりも必要であると実感しておりますのでございます。

地方分権が進展するなかでは、市民の皆様と行政が一体となって、地域の特性を活かしたまちづくりを進めていくことが必要になってまいります。このため私たち議員一同、市民の皆様のご意見が市政に反映されるよう自己研鑽に努め、明るく活力あるまちづくりのために邁進してまいります。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとりまして、幸せ多い年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



# 市長所信表明

12月3日の平成19年12月美馬市議会定例会本会議で、牧田市長は市政の重要課題等について所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。

要旨は次のとおりです。

## 国民文化祭

わが国最大級の文化の祭典である国民文化祭では、3事業が本市で開催され、県内外から多くの皆さまのご参加をいただき、盛会裡に無事終了することができました。国文祭を通じ、本市の魅力を全国にアピールすることが出来たのではないかと考えております。これもひとえに、市民の皆さまをはじめ、関係者の皆さま方のご理解とご協力の賜と深く感謝を申し上げます。

## 市長交際費に関する

### 住民監査請求

市長交際費に関する監査請求の監査結果が、11月9日に示され、対象となった25件のうち5

件の支出について、返還措置の勧告がなされました。私ほかかねてより市長交際費の支出は、執行状況をホームページに掲載し情報を公開するなど十分留意してきましたが、市民の方から誤解を受けるような支出については、極力避けなければならぬと考え、監査委員の勧告を尊重し、必要な措置を講じたところです。今後はより適正な執行に努めてまいれる所存でございますので、ご理解のほどをお願い申し上げます。

## 庁舎のあり方

市民の皆さま方のご意見を伺うため、昨年11月に発足した庁舎検討市民委員会から、9月に最終的な意見を提出していただきました。委員会の意見は、現在の市の財政状況が合併前の想定を上回る厳しい内容であることや国の動向など不安定要素が多いことに鑑み、新庁舎建設については、着手を見合わせ、合併特例債の活用をできる適切な時期に再度、判断すべきである

こと、新庁舎建設にこだわらず既存施設を活用した手法についても検討すべきではないか、といった主旨のご報告を頂きました。基本的には合併協議会の協定を尊重したいと考えておりますが、現在の本市の厳しい財政状況も考慮し、まずは財政の健全化に努め、新庁舎の建設は、当面着手を見合わせ、合併特例債が活用できる期間内に、再度検討することとしたいと考えております。

## 総合計画の推進

本市の今後の進むべき方向を示す総合計画や地域福祉計画、教育振興計画について、9月下旬から市内の中学校区単位で市民説明会を開催しました。今後も、様々な機会を捉え、計画内容の周知に努めるとともに、市民の皆さま方と共に共創・協働の理念のもと、知恵と力を結集し、市民と行政の望ましいパートナーシップを築きながら、市政運営に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

## 財政状況

義務的経費の削減や総合計画に基づく各種基盤整備事業を計画的に実施していくための基本

となる、平成26年度までの中期財政計画を10月に策定しました。今後はこの計画に基づき、将来においても、安定した行政運営が行える財政基盤を確立していかなければならないと考えております。なお、本市の来年度予算も、職員の給与カットなど徹底したコストの削減を図るとともに、可能な限りの財源の確保に努めますが、市民生活に密着をした重要かつ緊急性のある事業については、集中と選択を基本とし、事業効果を的確に判断しながら、予算化に向けて、最大限に取り組んでまいりたいと考えております。

## 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員の合併後初の一斉改選が行われ、新たに115名の方々が厚生労働大臣から、民生委員・児童委員として委嘱を受けられました。今後は、民生委員・児童委員の皆さまとの連携強化を図りながら、地域福祉の向上に最善の努力を尽くしてまいりたいと考えております。

## 子育て支援

6月からスタートした「子育てマイスター育成事業」は11月

に全ての講習会を終え、34名の方に「子育てマイスター認定証」を交付いたしました。子育てマイスターとして認定された方には今後、子育て中の親が持つ精神的負担感を軽減するための相談役としての一翼を担って頂き、子どもを安心して生み、育てることのできる環境整備に努めてまいりたいと考えております。

## 健康づくり

本市の市民の生活習慣を把握するアンケート調査結果によると、肥満者の割合が高いことなどが生活習慣病の発症・重症化につながっており、その対策が重要となっております。このため、10月に関係機関等の代表や一般公募からなる市民ワークショップを開催し、計画の試案作りに鋭意取り組んでいるところです。今後は、医療・教育・福祉等の各分野の代表者からなる「健康みま21策定委員会」を発足させ、今年度中の計画策定に向けて作業を進めるとともに、健康づくりへの啓発に努めてまいりたいと考えております。

## 教育

市内の中学校を対象に、地域の事業所の協力を得て行った職

場体験学習活動が高く評価され、「キャリア教育優良教育委員会」として、本市教育委員会が文部科学大臣表彰を受賞しました。この受賞を機に、子どもたちが将来社会人として自立し、社会に貢献できる人材の育成を図ってまいりたいと考えております。この度ご協力頂いた商工会やハローワークをはじめ、それぞれの事業所の皆さま方に厚くお礼申し上げます。

## 社会資本の整備

木屋平地区の一般国道438号の木屋平森遠拡幅工事は、新たに12月4日から木屋平小学校近辺の約600mが供用開始され、山間地における交通の安全性の向上や地域の活性化、観光振興等に大きく寄与するものと期待しております。また穴吹庁舎東側の穴吹バイパス工事については、12月18日に開通式が執り行われる予定であり、踏切による交通渋滞の解消や自転車、歩行者の安全な通行が確保できるものと考えております。

## 自主防災組織

自主防災組織の結成状況は、11月末現在、市内全自治会の約92%に当たる309の自治会で

結成を済ませ、未結成の自治会においても、本年度内の組織化に努めてまいります。今後は、(仮称)美馬市自主防災組織連絡協議会を本年度内に設置し、より実効性のある活動を展開したいと考えております。

## 拝原最終処分場

11月26日に拝原地区早期築堤促進期成同盟会から、無提地区の早期築堤及びごみ処理と適切な内水処理対策について、直接被害を受ける可能性の高い春日地区、拝東南地区、拝東北地区582名の署名を添えて事業推進についての強い要望を頂きました。一方、この事業に反対の方々は、基本的には隣接地で新処分場を建設すること自体に反対されており、説明を十分にさせて頂いておりますが議論が噛み合わないのが現状です。また、反対されている方々が主張されている「ごみの処理を他地域で処理すること」は、法律で一般廃棄物は排出した自分の行政区域の中で処理することが原則であり、仮に他地域に搬出する同意が得られたとしても、国の補助金の対象にならず全額市で負担することとなり、現在の財政状況では非常に難しい状況でござ

います。市政の現状を考えた場合、この問題を解決する方法は、現在の処理方針に基づき、賛成・反対双方の皆さまが同じテーブルについていただき、真摯に地域全体の問題として話し合いをして頂くほかないと考えております。今後とも、地域の皆さまのご理解をいただけるよう、ねばり強く努力をしてまいりますと考えております。

## 美馬市環境基本計画

美馬市環境基本計画を策定し、環境保全に関する施策を総合的に計画的に推進したいと考えております。11月に環境団体や一般公募の委員で構成された「美馬市環境市民会議」を設立し、今後市民の皆さんのご意見を伺いながら協議・検討を重ね、本年度中の策定に向け、作業を進めていきたいと考えております。

## 特産品の開発

特産品開発については、市民の皆さま方を対象に、発掘調査を実施した結果、数多くの報告が寄せられました。引き続き本市ならではの逸品の掘り起こしを行い、特産品開発を通じ地域活性化に取り組みたいと考えております。

## 林業振興対策

本市の木材需要の増加を図るため、環境に配慮した森林に与えられる「認証」(SGEC)の取得を進め、昨年県内初の指定を受けた(株)ウッドピアに続き、美馬森林組合が取得に向けた取り組みを進めております。また「認証の森」をPRするため、木屋平地区で建築業者らを対象に見学会を実施し、好評をいただきました。今後、認証材の普及・活用にも「美馬市産木材」のブランド化に繋げたいと考えております。

## 徳島駅伝大会への参加

恒例の第54回郡市対抗徳島駅伝に本市は、過去2年間は残念ながらオープン参加でしたが、今年度は全区間で出場できることとなりました。新春の阿波路を駆け回る選手達に、温かい応援を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

## 地域情報化

「加入者系光ファイバー網施設整備事業」と「音声告知放送システム整備事業」を今年度は穴吹町・木屋平地区、来年度には、美馬町・脇町地区を対象に事業を進める予定です。このため、市民の皆さまにご理解を頂くため9月から1月まで順次説明会を開催いたします。次に、有線テレビジョン放送や電気通信事業などの情報通信ネットワーク施設を運営する事業者を11月に公募し、審査委員会の審査を経て(株)NTT西日本四国徳島事業部を優先交渉権者と選定しました。今後は、市が整備した光ファイバー網を貸し付けるための様々な貸付条件等を協議し、合意に至った場合には、契約を結ぶこととしております。

## 競艇の場外発券所

### 「オラレの誘致」

オラレの誘致は地元の皆さま方のご理解があつてはじめて進められる事業でありますので、環境対策など地域の皆さまのご意見を伺いながら、事業を進めたいと考えております。今後、競艇事業の施行者等の関係機関との協議を重ね、協議が整いしだい、国土交通省への設置許可申請等の所定の手続きを行い、平成20年度の早い時期の開設を目指したいと考えております。

# 議会だより

## 12月議会定例会

12月議会定例会が12月3日から14日まで12日間の日程で開かれました。

美馬市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定、平成19年度美馬市一般会計補正予算、指定管理者の指定など31議案が審議され、原案どおり可決されました。このほか、請願3件と議員発議1件が審議され、「拝原東ごみ処分場建設反対」に係る請願は否採択となり、「農業用集落排水路整備事業1路線古作く美村線の計画及び工事の推進に関する請願」と悪徳商法を助長するクレジットカードの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願」は採択されました。「割賦販売法の抜本的改正に関する意見」についての議員発議は可決されませんでした。

### 可決された主な議案

#### 条例等

●美馬市職員の自己啓発等休業に関する条例

地方公務員法の一部改正に伴い、本市職員の自己啓発及び国際協力のための休業に関し、必要な事項を定めるものです。

#### 予算

●平成19年度美馬市一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算にそれぞれ9,800万円を追加し、平成19年度予算を176億2,700万とするものです。

#### 指定管理者の指定

●美馬市脇町西部デイサービスセンター等の指定管理者の指定について（他15議案）

平成19年度末に指定管理が満了する17施設において、指定管理者の募集を10月に行い、11月

に指定管理候補者の決定した美馬市脇町西部デイサービスセンターなど17施設について、地方自治法の規定により議決を求めたものです。

### 一般質問（質問順）

#### （質問）

井川 英秋議員

◎吉野川堤防早期着工それに関連しての拝原最終処分場について

①現在の進捗状況

②地元に対する説明状況

③行政の方針

④処分場の年間の維持管理費について

⑤予定している処分場の維持管理の期間について

◎美馬市庁舎のあり方

⑥庁舎検討市民委員会の答申について、市長のこの問題に対する基本的考え方

◎江原開拓地払い下げについて

⑦現在経過はどのようになっているか

◎市の遊休財産について

⑧遊休財産も市の財政状況により払い下げ売却する方向に取り組むつもりはあるか

#### （答弁）

市長

①「拝原最終処分場適正処理検討委員会」の処理方針に基づき、地権者及び周辺住民の方々にご理解頂くため、地元説明会等を通して説明してまいりました。広報「みま」にも、最終処分場の経過や新処分場の概要などの詳細な内容を掲載し、市民の皆さま方にお知らせしているところとあります。拝原地区早期築堤促進期成同盟会から、無堤地区の早期築堤及びごみ処理と適切な内水処理対策について、58

2名の署名を添えて事業推進について強い要望を頂いているところとあります。一方、この事業に反対の方々は、基本的に拝原最終処分場の隣接地で新処分場を建設すること自体に反対されており、説明を十分させて頂いておりますが議論がかみ合わないのが現状です。反対されている方々は、ごみを他地域で処理することを主張されていますが、一般廃棄物は排出した自治体内で処理することが法律で義務づけられています。仮に他市町村の同意が得られたとしても、国からの補助金は一定の条件を満たさなければ対象とならず、美馬市とつるぎ町で負担すること

となり、現在の財政状況では対応が非常に難しい状況です。

③行政は「市民の生命・財産を守る」という大きな責務」があります。市政の現状を考えた場合、現在の処理方針に基づき、賛成・反対の双方の皆さまが同じテーブルに付いて頂き、地域全体の問題として話し合いをして頂く他ないと考えております。

市民環境部理事

④概算ですが、年間約1,500万円から2,000万円を想定しております。

⑤現状のままでは有機物の分解に長い期間を要することが想定されますが、一度掘り返し、選別した後に再度埋め立てることになるため、廃棄物の安定化が促進されると考えられ、おおむね20年程度を想定しております。

市長

⑥基本的には合併協議会の協定を尊重したいと考えておりますが、本市の厳しい財政状態を考慮し、まずは財政の健全化に努めるため、新庁舎の建設は着手を見合わせ、再度検討すること

としたいと考えております。また再検討の時期については、新庁舎の建設には候補地の選定など、様々な行程の期間が4年程度は必要であると考えられるた

め、合併特例債の活用期限は平成26年度末であることから、遅くとも平成22年度末までには、最終方針を決定する必要があると考えております。

⑦江原開拓地の払い下げについては、昭和30年ころから国、県に幾度となく陳情を行ってきたが、3か所の払い下げが行われない状況でした。このたび財務省と農林水産省、徳島県の支援により共進地区の約2ヘクタールについては、11月に徳島

県の担当部局のもとに、境界杭打ちが終了し、現在、測量図面の作成中で、図面が仕上がりますと表示登記、廃川手続、所管替え等の手続を順次進めて行くこととなります。

### 政策監

⑧財源確保の観点から、遊休地の売却について、平成18年8月に美馬市普通財産処分等検討委員会を組織し、公正・公平な売却処分等について鋭意協議を行っております。平成19年度は3件を公募入札により売却を進め、2月に一般競争入札を実施する予定です。今後も現在予定している17か所以外の遊休地についても順次処分したいと考えております。

### (質問)

藤川 俊議員

◎来年度予算の見直し、当面する問題と将来の市の姿。これらに共通する財政見直し

①来年度予算の見直しについて  
②市が当面している課題と将来の市の姿をどのように考えているのか

◎難局に取り組み長の決意

③難局に取り組み決意はどのようなものか

### (答 弁)

市長

①来年度予算編成の中で、歳出は、職員の給与カットや一般行政経費を10%削減するなど、すべての経費の徹底的な見直しを行っております。歳入は

市税や各種使用料の収納強化、有休財産の売却を計画的に行い、可能な限りの自主財源の確保に努めたいと考えております。また、行財政改革に取り組み度合いが地方交付税に影響する「頑張る地方応援プログラム」の創設されたことから、今後とも行財政改革に積極的に取り組むたいと考えております。こうした状況の中で来年度予算は、ハード面では地域情報化基盤整備事業や江原北小学校の校舎の一部建て替え等を含む大規模改修事

業を進め、また拝原最終処分場整備事業については、周辺住民の皆さまのご理解を頂いた上で事業を推進したいと考えております。ソフト面では、自治会共創と協働モデル事業や子育て支援事業、健康づくり事業、さらには特産品開発事業やみまっこ健全育成事業などの充実を図りたいと考えております。

②合併当初の本市の財政は危機的な状況であり、私は就任直後から財政の立て直しのため、行財政改革に取り組んでまいりました。その結果、一定の明るさは見えてきましたが、まだまだ予断を許さない状況であり、今後いかに本市の財政の健全化を進めていくかということが当面

する最大の課題であると考えております。美馬市の将来を見据えた場合、合併支援措置のある平成26年度までが非常に重要となるため、10月に策定した「財政健全化に向けての基本方針」の中期中期財政計画を着実に実行することにより、財政の効率化を図るとともに、総合計画に基づく各種基盤整備に可能な限り、取り組みたいと考えております。

③これまで、私は市民の皆さまの付託に応えるため、市民生活

の充実と本市の発展を念頭に置き、賢命に職務に取り組んできました。引き続き、これからの市政に臨むに当たり、将来を見据えた改革にゆるぎない信念と不断の実行力をもって取り組んでまいりたいです。そのため、本市の財政を早急に立て直し、本市の発展を支える安定的な財政基盤の確立を図ってまいります。その上で、今後とも議会や市民の皆さま方と情報を共有しながら、共創と協働の理念の基に、英知を結集して「四国のまほろば美馬市」の実現に向けて、全力を傾注したいと考えております。

### (質問)

郷司千亜紀議員

◎多重債務問題について

①これからの市の取り組みについて

②多重債務問題解決のため他市の取り組みに学ぶべきでないか

### (答 弁)

経済部長

①我が国の多重債務者は、200万人を超え、大変憂慮すべき社会問題となっております。市では多重債務問題を解決するため、現在、「消費生活セン

ター」等の多重債務者に特化した相談窓口は設置しておりませ

たが、消費者問題の担当課である商工観光課において、事情等を聴取し、専属の相談員が配置されている「徳島県消費者情報センター」への取り次ぎや直接相談を行うよう誘導するといった取組を行っております。市としては当面、多重債務問題に関する専門の相談窓口を設置するよりも、研修・講習等に職員を積極的に参加させることにより、対応能力の強化を図りたいと考えております。多重債務者を発見した場合には、弁護士や司法書士など法的専門知識を有するスタッフが相談に応じるカウ

ンセリング機関への適切な紹介・誘導が迅速に行えるような体制を強化したいと考えております。また、広報「みま」や市のホームページを活用し、相談窓口の周知とともに多重債務問題の教育啓発を行い、新たな多重債務者の発生予防に努めたいと考えております。

### (質問)

藤原 英雄議員

◎美馬市情報化基盤整備事業について

①予算のつけ方について  
◎美馬市のごみ問題について

②合併以前に各町村が運営していた処理場の今後の方針について

### ◎指名、防災訓練について

③できる限り市内業者を指名すべきではないか

④訓練の内容について、想定通りの訓練ができていなかったのではないか

### (答 弁)

#### 政策監

①地域情報化基盤整備事業の予算については、「美馬市情報化プラン」の基本設計をベースに電柱のルート事前調査、各関係機関との協議をふまえ効率的な伝送路のルート設計を行いました。また光ファイバーや各種通信機器、アプリケーションソフト等の設計については、各メーカー見積りによる平均価格、建物価値指数等を参考にした実施設計を基に、事業費を算出しています。予算額と設計金額との差は、予算編成作業後に原油価格の高騰による材料費の上昇、木々の伐採費、人件費の増加と技術革新により高性能で操作性に優れた光電交換装置を採用したことなどから設計金額が増加し、予算額との差が生じてまいりました。

#### 市民環境部長

②クリーンセンターが操業を始めるまで、一般廃棄物を穴吹町は穴吹字市ノ下、美馬町では字屋内の処分場で処理していましたが、その後処分場を廃棄物処理の法律の改正に伴い、県の指導に基づいて、盛土処理して閉鎖してあります。両施設とも水質検査では基準以下の数値で、現時点で問題はありませぬ。また木屋平では、川上の民有地を生ゴミの処分場として利用していたため、環境に与える問題はないと考えております。現時点で環境に影響を与える施設はございませんので、現状で、推移を見守りたいと考えております。

### 政策監

③指名業者選定については、美馬市建設工事請負業者選定要綱に基づき指名審査委員会において「業者の工事施工能力」「経営規模」「工事成績」「信用度」「地理的条件」等の諸条件により総合的な審査を行い、適格業者を選定しております。市では市内の業者を優先して仕事を発注していますが、特殊な技術を要する工事については、技術者の配置状況や同種工事の施工実績などに重点を置き、選定しております。特殊な工事においては、これまで業者の技術及び施工実

績によって、市内業者が選定されない工事もございました。今後、技術者の確保や技術力の向上等についても指導してまいりたいと考えております。

④次回からは、訓練内容を十分検討し、適正な訓練実施に努めたいと考えております。

### (質問)

#### 河野 正八議員

◎新庁舎建設について

①庁舎検討市民委員会の報告書を受けての市長の方針

### (答 弁)

#### 市長

①新庁舎の建設については、現段階の試算額である約33億円の事業費のうち、起債対象とならない約17億円の一般財源が必要となります。今後とも、新庁舎の建設方法や総事業費、一般財源の圧縮などの検討を続けてまいります。中期財政計画によると、平成26年度末の財政調整基金残高を約8億円と見込んでおり、現時点ではとも新庁舎建設費用を捻出できる状況ではございません。このため新庁舎の建設については、当面見合わせるかと考えておりますが、合併協定事項の尊重を基本におきつつ、今後とも、建設時に必要

な一般財源の圧縮や基金残高の確保に向けて取り組みたいと考えております。

### (質問)

#### 三宅 仁平議員

◎新庁舎建設について

①検討委員会の回答を受け、建設は先延ばしとのことであるが、市長は公約（4年以内に着手する。）をどうするのか

◎拝原最終処分場について

②反対運動が起きている。市長は市外へのゴミ持ち出しを前提とし、再度環境省等に補助金のお願に行く気はないのか

### (答 弁)

#### 市長

①合併協議会における協定事項については、当時、協議に関わられた多くの関係者の皆さま方のご苦勞の賜であり、今後美馬市が施策展開を行う上で、最大限、尊重されるべきものであると考えております。しかしながら、厳しい財政事情を踏まえ、慎重な検討作業も必要であり、新庁舎の建設に際しては、多大な一般財源が必要になることから、当面、着手を見合わせたいと考えております。

#### 市民環境部長

②「拝原最終処分場適正処理検討委員会」に、環境省、国土交通省からも委員として参加して頂き、隣接地に最終処分場を建設し処理する方針が出されています。また環境省から地域外へのごみの移送費の補助については、困難であると伺っていますので、ご理解を賜りたいと存じます。

### (質問)

#### 阪口 克己議員

◎美馬市のまちづくりについて

①まちづくりを進めるにあたり合併特例債等の活用をどの様な予算で何を重点に、また優先順位はどうなっているのか

◎行財政改革について

②人件費の今後について

③自主財源増額確保について

### (答 弁)

#### 政策監

①合併特例債は、美馬市のまちづくりを進めていくために必要な普通建設事業の財源として、約120億円を限度額として、計画的な運用に努めております。これまで合併特例債を活用した事業は、中山間総合整備事業やまちづくり交付金事業、美馬中学校の耐震改修事業など、前年度までに約7億円を活用し、本市の基盤整備を行ってきました。



今後とも、市債残高や実質公債費比率の推移を十分に見極めた上で、公共施設の耐震改修事業や拝原最終処分場の整備等の重要かつ合併特例債を財源としなければ実施することが難しい事業について、優先的に取り組むたいと考えております。

②本市の財政健全化を図るためには、人件費を含む義務的経費をいかに抑制するかが大きな課題です。職員数の削減目標は平成27年4月までに124名としており、体制上削減できない専門職を除き、当面の間は一般職の採用は見送っているところであります。今後、人事管理に齟齬を来さないよう適正な人員管理に努めたいと考えております。

③本市が健全な行政運営を行うためには、基幹財源である自主財源を、今後いかに確保していくかが重要な課題です。そのため、自主財源の柱である市税の収納強化と、現在市が保有している未利用遊休地の処分による新たな財源確保についても、本格的に進めているところです。今後とも、市税等の収納プロジェクトチームや普通財産処分検討委員会等の組織を活用し、可能な限り、自主財源の確保に努めたいと考えております。

## 自治会再編に係る説明会を開催

平成19年10月17日の10日間、市内10地区に分けて市内337の自治会の会長を対象にした自治会再編に係る自治会説明会を開催しました。

地域づくりを進める上で、自治会活動の活性化が必要となってきた現在の現在、今までのような行政主導型のまちづくりではなく、自治会のことは住民自らが決定し、また責任を持って物事を実行していく「住民自治」を推進して、地域と行政が対等な立場に立って協力しながら地域づくりを進めて行くことが必要となってきました。

そこで、自治会区域の見直しを検討し、より広域的な活動ができる受け皿の大きい自治会づくりを行えるよう、再編に係る説明会を実施しました。



▲穴吹で行われた説明会

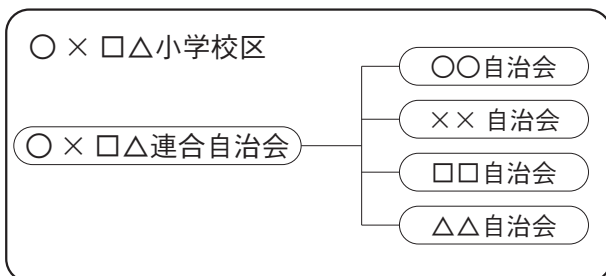
### ○自治会再編の基本的な考え方

自治会区域の見直し方針としては、小学校区域を基本にして考え、その区域の中で地域のつながりや地形、自主防災組織の地区割りなどを参考にした自治会区域の見直しを進めます。区域の見直しについても、現在の自治会組織を維持する必要もあり早急に再編することは出来ないため、従来の自治会組織が集まった連合自治会を組織しながら広域的な活動ができる体制づくりを目指すこととします。

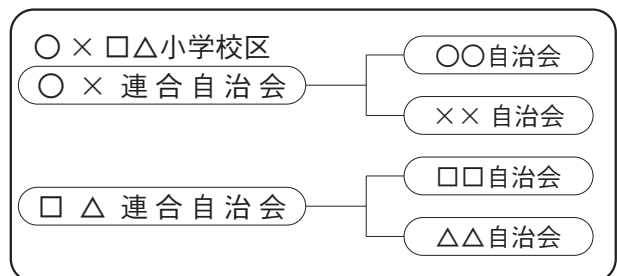
### (自治会再編後の組織イメージ)

#### ◎基本的な区域の見直し

小学校区区域の全域が連合自治会になる編成パターン



小学校区域の中で、地形や地域的なつながり、自主防災組織の地区割りを取り入れた再編パターン



説明会では、自治会の再編に対する市の考え方などを説明することにより、自治会住民自ら住民自治を進める重要性や自治会再編の必要性を理解していただくことができました。

自治会区域の見直しについては、山間地域など世帯が少なく自治会活動することが困難となっている地域から自治会再編を検討することと決まりました。

今後は、各地域の実情にあった区域の見直しを自治会の皆さまとともに検討してまいりますので、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎52 8009 FAX53 9919

# 社会福祉のかなめ

## 民生・児童委員に委嘱状を交付

12月7日、民生・児童委員の委嘱状交付式が美馬市役所で行われ、主任児童委員9人を含む105人に、牧田市長から厚生労働大臣委嘱状が手渡されました。

民生・児童委員は、生活に困っている人や児童、身体障害者、高齢者、母子世帯など援護を必要とする人たちの相談に努めていただきます。委嘱された皆さまは次のとおりです。

(敬称略、( )内は担当地区)。

### ● 脇町地区

#### 【民生委員・児童委員】

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 正木 功 (共進、棚田)      | 笠井 健弘             |
| 三間 治夫 (上棚田、加重)    | (相平、清水上、清水下)      |
| 新居 和男 (春日)        | 香川 勝              |
| 佐藤 廣明 (拝東北、拝東南)   | (金川、古屋敷、御所野)      |
| 井口 早苗 (拝中北、拝中南)   | 秋山 政夫             |
| 大塚 照子 (拝西1、拝西2)   | (柗野、阿串、冬畑)        |
| 梶崎 武文 (拝北南)       | 今倉 文夫             |
| 黒川 章一 (拝北、開拓)     | (北町中・東、中央、高校前)    |
| 篠原 博信             | 岸田 喜雄             |
| (下曾江北・南、大木原)      | (島口東・西、本町、北町西)    |
| 松尾 久 (上曾江、中曾江)    | 奥村 調司 (大工町、北島)    |
| 尾形美代子             | 谷口 文江 (朝日町、中町)    |
| (八久保、新田、貞安)       | 藤見 幸子 (突抜町、落久保)   |
| 石川 孝一             | 藤岡 正敏 (段、佐城、芋尻)   |
| (落合、黒北、赤谷、番所、美村)  | 向井 和久             |
| 藤河 利平             | (坂上、坂下、友愛、仲ノ町、新道) |
| (藤川、中出、広棚、中熊、釜の池) | 藤本 信一             |
|                   | (中樽井、稲田町、錦町)      |

#### 佐野 義高

(宮井、夏子、土井ノ池)

#### 笠井 健弘

(相平、清水上、清水下)

#### 香川 勝

(金川、古屋敷、御所野)

#### 秋山 政夫

(柗野、阿串、冬畑)

#### 今倉 文夫

(北町中・東、中央、高校前)

#### 岸田 喜雄

(島口東・西、本町、北町西)

#### 奥村 調司

(大工町、北島)

#### 谷口 文江

(朝日町、中町)

#### 藤見 幸子

(突抜町、落久保)

#### 藤岡 正敏

(段、佐城、芋尻)

#### 向井 和久

(坂上、坂下、友愛、仲ノ町、新道)

#### 藤本 信一

(中樽井、稲田町、錦町)



竹田美智子 (西の丁、中村)  
金本 勝行

(東・西鎌倉、池北・南、浮島)

野崎 恒雄 (天王下、山路)

青木 勝彦 (西上野北・南)

近藤 進 (西ノ久保)

豊島 慶子 (土井、庄、原)

近藤 和典

(北庄、伏飛、古作)

藤本 正年

(北庄団地1〜5棟)

藤岡 明子 (柴床南・北)

藤本 英子 (新町、田上)

中妻 康子 (馬木、助松)

割石 正明

(岩倉、上ノ原、井口東)

岩根 勝義 (別所上)

松田富美子 (別所浜東・西)

藤本 茂雄 (井口)

木野 繁 (木の内)

藤本 正 (野村西・東)

宮本 守 (川原町)

喜多 春夫 (小星)

森中 順子 (平帽子西・東)

西岡 正雄

(上中野、下中野、中八)

吉田 和子

(長入、梨子木、芋穴、滝山)

西條 昇

(暮畑、川原柴、横倉)

西野 康夫

(西大谷口、西大谷奥)

中本 睦駿

(東大谷口、東大谷奥)

篠原須恵子 (江原地区全域)

古野 敬子 (脇町地区全域)

山下 洋子 (岩倉地区全域)

逢坂 晴一

(天神、井川、鍵掛滝ノ宮)

永井 君代

(妙見、喜来、和進)

岡 忠義

(芝坂東・中、岡、蕨草)

逢坂 晴一

(天神、井川、鍵掛滝ノ宮)

永井 君代

(妙見、喜来、和進)

岡 忠義

(芝坂東・中、岡、蕨草)

藤田 福男

(天久保、昭和、切久保、惣立山)

藤島 園枝

(入倉、上久保、清田上・下、丈寄)

多田 雅一

(西村、宮北、上野)

北岡 忠義

(中島、竹ノ内、中上)

河野満壽子 (八幡、谷口)

板東 佳子 (城、中西)

逢坂 章 (吉水、露口)

藤本 和枝

(沼田、宗ノ分、ナロヲ第1・2)

苛原 公子

(東荒川、高倉、東原)

藤原 信秋 (突出、猿坂)

逢坂 俊一

(野田ノ井北・南、中村、藤字)

逢坂 数實

(中野、夏弥喜、西荒川)

藤本眞喜子

(美馬地区全域(郡里地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

宮田 義幸

(美馬地区全域(重清地区))

●穴吹地区

【民生委員・児童委員】

藤川アケミ

(中村、西分、西分団地)

大石 眞裕

(東分、石神、石神団地)

都倉 慶司

(宮原、神田、由佐団地)

前田貴美子

(大原南、大原、土井大原)

大塚 仁

(土井、庄舞、中央)

大塚 春江

(東舞西、東舞東、観音堂)

岩本 貞良

(明連団地、中島団地)

水野 浩吉

(南部、宮成、舞)

塩田 壽男

(東溪、繭光、谷東、谷西)

佐藤 嘉男

(岩手、岩手上、尾山)

大山百合子

(北岡1、北岡2、北)

佐藤 征雄

(辻、中、盤若、藪ノ下)

佐藤 英明

(常盤、井手端、土場、柏)

畑中)

大西 正之

(奈良坂・奈良坂中・奈良坂上、大平台)

藤見美智子

(中屋、宝、市場、上谷、岡、中央)

住友 要一

(東成戸、西成戸、市ノ下)

田中眞知子(成戸団地、新山)

宗本 義治

(初草、初草上、平馬、初草下〔初草災害団地〕)

松山 義雄

(仕出原、中野宮、中野、大久保)

大館 協一

(瀨名1、瀨名2、西谷、西山)

知野 祥一

(知野、猿飼、丸山)

武田大三郎

(調子野、支納、梶山)

原田 智

(宮内西、宮内東)

松本 信生

(首野、田方、大内、新名)

中山 章代

(古宮、小谷、藤原、喜来)

平谷、田野内、長尾、北又奥、北又下、内田奥、内田下、葛生)

井手 義正

(山瀬、生子屋敷、大佐古、川瀬、葛籠、古宮中央、西ノ浦、土井久保、大堂)

小西 透

(三島地区全域、口山地区〔宮内小学校区〕、古宮地区全域)

中江 明代

(穴吹地区全域、口山地区)

【主任児童委員】

東塾 正一(木屋平地区全域)

計美(木屋平地区全域)

【主任児童委員】

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

●(穴吹・初草小学校区) 木屋平地区

【民生委員・児童委員】

森本 昌好

(樫原谷、向樫原、大久保、葛尾、樫原下、樫原上、尾山桑柄)

前田ヨシエ

(市初、管蔵、二戸、今丸、小日浦、竹屋敷、二戸口、三ツ木、ビヤガイチ、貢、南張上、南張西、南張東、竜の口)

坂口 房武

(大北西、大北東、榎木、麻衣)

端本 美夫

(川井上、川井下、川井奥)

浦 陽一

(学校、竹尾、川原、堂久保、内川地、八幡)

宮本 房義

(弓道、森遠1、森遠2、森遠3)

黒岩 誠治

(船井、谷口東、谷口中、谷口上、谷口西、谷口カケ、滝の宮、太合住宅)

地造津根子

(寺内、太合中、桃藪、太合奥、中尾山、川上1、川上赤石、川上2、川上3、川上4)

【主任児童委員】

東塾 正一(木屋平地区全域)

計美(木屋平地区全域)

【主任児童委員】

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

菅惣 敏夫(内川地)

## 退任民生・児童委員に感謝状を伝達

同日、これまで民生・児童委員として6年以上努めた26人の方に厚生労働大臣からの感謝状が手渡されました。牧田市長が「長年にわたり地域住民の身近な相談相手として尽力されたことに感謝いたします」と労をねぎらい、退任者代表として遠藤忠夫さん(拝中南)が「これからも地域福祉活動に協力し、新しい民生委員の手助けをしていきたい。」と述べられました。表彰された皆さまは次のとおりです。(順不同・敬称略、( )内は住所地)。

岩佐喜美子(棚田)	遠藤 忠夫(拝中南)	竹澤 永好(拝北)	松浦 文人(金川)
増井 茂夫(新町)	三宅 博文(岩倉)	多田 悦子(別所上)	西岡 巖(別所浜西)
小川 信夫(小星)	吉田 弘和(長入)		
重本 辰子(喜来 <sup>美</sup> )	逢坂 一吉(東原)		
吉野 峯子(神田)	西川さつ子(舞)		
小野寺京子(谷東)	一森 和子(辻)		
那賀 悦子(土場)	奥村ヤスエ(宝)		
原 富子(穴吹中央)	桐井 清臣(西成戸)		
佐條 計(瀨名2)	緒方 清次(宮内西)		
中西ツネ子(樫原下)	掛田スミ子(二戸)		
菅惣 敏夫(内川地)	木森 康夫(大北東)		



▲感謝状を受け取る民生・児童委員

# 平成 19 年度プラスワンスクール事業①

## 木屋平中学校 中国研修

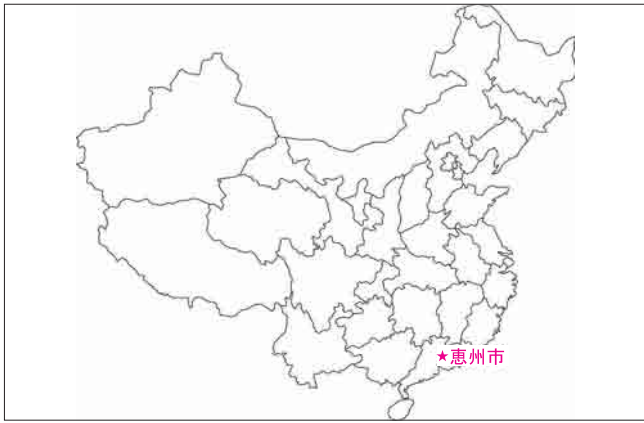


平成19年度「プラスワンスクール」事業に採択された木屋平中学校は、中国文化を通して、地域の伝統やふるさとを愛す心を養い、未来を担う国際感覚豊かな生徒の育成を図ることを目的に、同校全生徒13人が平成19年9月9日から6日間、中国を訪れ海外研修を行いました。

中国での研修は、中国惠州市の惠州第一中学校で9月11日から2日間、卓球を通じてのスポーツ交流や伝統芸能交流、同校の授業への参加などが行われ、また万里の長城などの中国文化遺産の見学などが行われました。なお、惠州第一中学校は、41学級約2,300人の生徒が通うマンモス学校です。

伝統芸能交流では、惠州第一中学校約2,000人の生徒に、木屋平中学生が練習を重ねてきた「阿波おどり」や「傘踊り」、「獅子舞」を披露。惠州第一中学校からは、中国雑伎や中国民謡などが披露されました。また、同校の英語の授業に参加し、ともに英語を学ぶことで、コミュニケーションを図りました。

百聞は一見に如かずと言いますが、木屋平中学生は初めて外国で数日を過ごし、近代化が進む中国の姿や歴史、文化を自分の目で見ることで、報道とは違う中国の実情を肌で知り、同世代の中国人との交流を通して、国際感覚が磨かれたことでしょう。またその経験から、改めてふるさとの文化や伝統を誇りに感じる事ができたのではないのでしょうか。



## 広東省惠州市

人口：約 287 万人

面積：10,922km<sup>2</sup>

中国 I T 製造産業の基地として、世界に注目されている都市。またアジア最大の電話の生産拠点でもある。西湖、羅浮山、南昆山など、国家レベルの名勝地と自然保護区が6か所あり、中国の環境保護モデル都市に指定されている。



### ●子どもたちの感想

今回中国で研修を行った子どもたちの感想を一部を紹介させていただきます。

・中国の伝統芸能発表を見て、とても感動しました。今後、中国のたくさんさんの伝統芸能を詳しく調べたいと思いました。

・獅子舞は中国が発祥の地なので、自分たちの踊りが通じるか非常に心配でしたが、たくさんの拍手をもらうことができました。中国で木屋平の伝統芸能を発表できたことは一生の宝物になりました。

・伝統芸能の発表では、自分たちの良かった点や足りない点に気付かされました。これから自分たちが持っている中国独特の演技力や迫力を身につけて行きたいと思います。

・中国の英語の授業は、すべて英語で行われることや生徒がとても積極的なところに日本との違いを感じました。日本に帰ってから、授業にもっと積極的に参加しようと思います。

・初めて見た万里の長城は、予想していたよりも全然違う風景でした。その風景にとっても感動しました。

・ホテルの水を飲んでおなかの調子が悪くなったことにたいへん驚きました。

・日本だけのことを知るより、外国に行つて色々なことを知ることができたことを、今後の生活に役立てていこうと思います。

申告はく  
しお  
正早めに

# 市・県民税、国民健康保険税 の申告を忘れずに

平成 20 年度の市・県民税、国民健康保険税の申告受付を下記のとおり行いますので、最寄りの場所で申告されますようお知らせします。

## ●申告の必要な人

### ①平成 20 年 1 月 1 日現在、美馬市に住所のある人

※ただし、平成 19 年中の所得が給与所得または公的年金等にかかる所得のみであった人で、支払者から市へ「給与支払報告書（源泉徴収票）」が提出されている人や税務署へ所得税の確定申告をされる人は、申告の必要はありません。

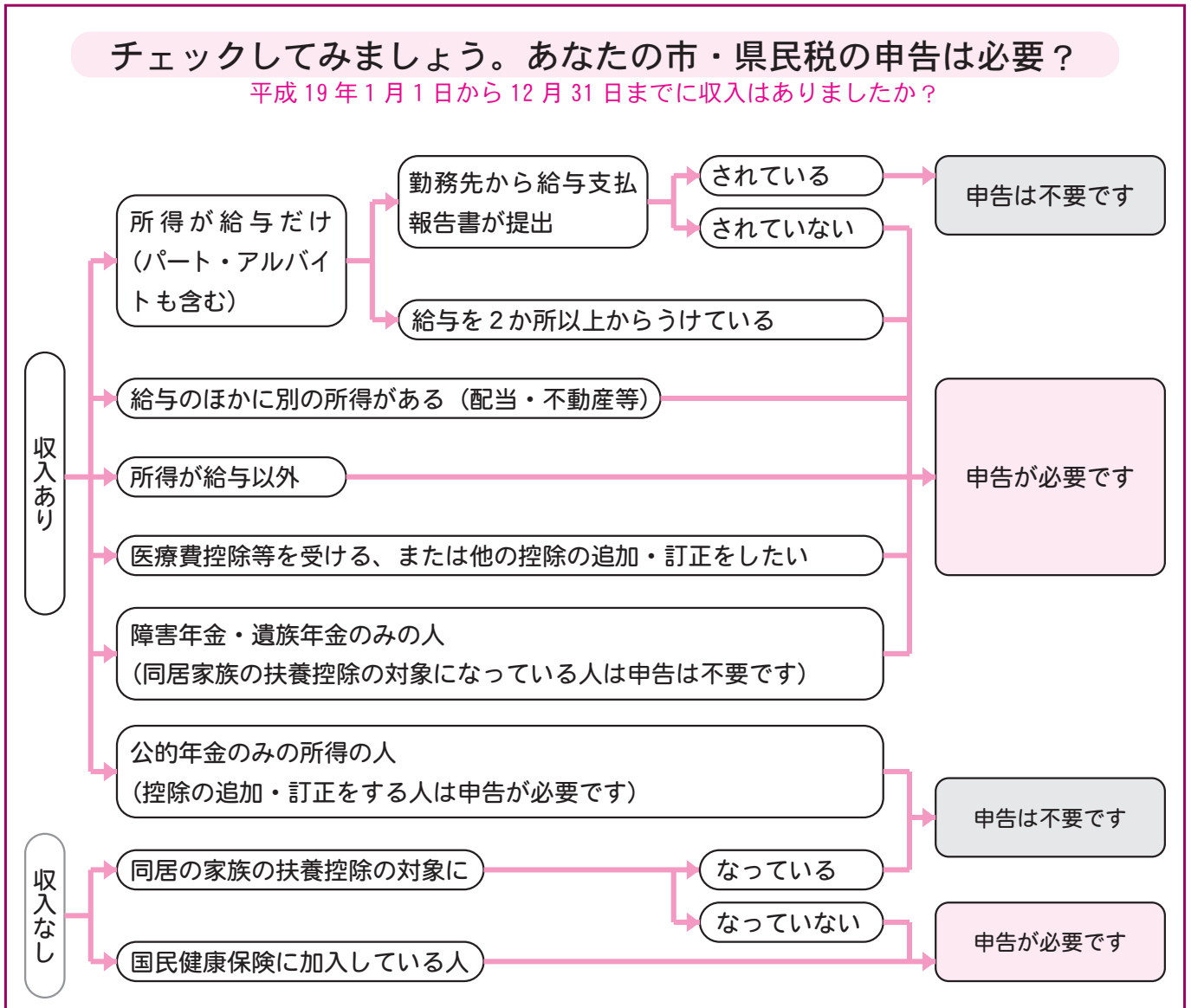
### ②国民健康保険に加入している人は、所得の有無にかかわらず必ず申告してください。

※申告をされませんと、市税務課が調査をして、所得の決定を行うこととなります。近年の所得は複雑で特に支出は本人でないとわかりにくいことが多く、控除できるものが不明のため控除できず不利益となる場合も生じますので、必ず申告されますようお願いいたします。

### ③税源移譲により所得税から住宅ローン控除額を引き切れなかった人は、申告により、住民税から控除できるようになりますので、必ず申告してください。

## チェックしてみましょう。あなたの市・県民税の申告は必要？

平成 19 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに収入はありましたか？



※税務署へ確定申告をされる人は市の申告は必要はありません。

●申告に必要なもの

- ①印かん（必ず持参してください）
- ②所得の計算に必要な書類（年間の収入がわかる資料・書類等および必要経費のわかる書類・領収書等）
- ③給与所得のある人や年金受給者は、平成19年中の源泉徴収票
- ④社会保険料（国民年金保険料含む）・生命保険料・個人年金保険料・地震保険料等の控除対象となるものの支払い証明書
- ⑤障害者控除を受ける場合には、障害者手帳等の障害の程度を証明できるもの
- ⑥医療費控除を受ける場合には、前年中に支払った医療費の領収書及び補てんされた金額の証明書

※収支にかかる必要経費等はあらかじめ自分で計算をし、まとめておいてください。

※昨年と受付時間および申告会場が一部変わっていますので、ご確認ください。

【問い合わせ先】市税務課 ☎ ⑤2 5602、5603 木屋平総合支所企画総務課 ☎ ⑥8 2112

## 申告相談日程表

協 町（申告受付時間は、9時30分から16時までです。★印の場所については、受付時間が異なりますのでご確認ください）						
方面別 月 日	中 部 方 面		東 部 方 面		西 部 方 面	
	場 所	地 区	場 所	地 区	場 所	地 区
2月18日(月)	協町庁舎 地下東会議室	北庄、北庄団地、古作、 柴床北、柴床南	拝原教育集会所	拝西1・2、拝中南、 拝北、拝北南、拝中北	★新町集会所	新町、田上 (9:30～12:00)
★馬木集会所					助松、上の原、馬木 (13:00～16:00)	
2月19日(火)	"	新道、坂下、猪尻仲ノ町、 友愛町、錦町、中樽井、 西ノ久保、西上野北・南、 庄、土井、原、伏飛	★御所野集会所	御所野(10:00～12:00)	井口集会所	井口、井口東
★夏子集会所			夏子、土井の池 (13:00～16:00)			
2月20日(水)	"	中央、高校前、北町、 東之町・中・西、北島、 本町、島口東・西、 大工町、朝日町、 落久保、中町、突抜町、 佐城、東・西城山団地、 段、芋尻	★金川集会所	古屋敷、金川 (10:00～16:00)	小星集会所	小星
2月21日(木)			"	★梶野生活改善 センター	梶野、阿串、冬畑 (10:00～16:00)	★岩倉教育集会所
★別所集会所	別所上、岩倉 (13:00～16:00)					
2月22日(金)	\		★曾江生活改善 センター	中曾江、貞安、新田、 八久保、大木原 (9:30～12:00)	★野村集会所 (9:30～12:00)	野村東・西、木ノ内、 川原町 (都合の良い会場で申 告してください)
★広域住民セン ター (13:00～16:00)				加重、上曾江、 下曾江南・北 (13:00～16:00)	★梨子木集会所 (10:00～12:00)	
2月25日(月)			棚田集会所	棚田、上棚田、共進、 開拓	★中野集会所	上中野、下中野、中八 (13:00～16:00)
2月26日(火)			拜東公会堂	春日、拝東南・北	★大谷小学校	東大谷口・奥、 西大谷口・奥 (10:00～12:00)
★平帽子集会所					平帽子東・西 (13:00～16:00)	
2月27日(水)			落合ふれあい創 作館	美村、赤谷、番所、落合、 上合、釜の池、宮井、 藤川、広棚、中熊	★芋穴小学校	芋穴、長入、滝山 (10:00～12:00)
★中ノ谷集会所					横倉、川原柴、暮畑 (13:00～16:00)	
2月28日(木)			★清水生活改善 センター	清水上・下、相平 (10:00～16:00)	\	
2月29日(金)～ 3月17日(月)	市役所(穴吹庁 舎)税務課	協町全地区				

※上記期間中に指定の場所で申告できなかった人は、3月17日までに美馬市役所(旧穴吹町役場)税務課で申告してください。

## 申告相談日程表

六吹町 (申告受付時間は、9時30分から16時までです)		
月 日	場 所	地 区
2月25日(月)	古宮生活改善センター	古宮地区全域 (15:00まで)
2月26日(火)	三島会館	舞中島全域
2月27日(水)	小島公会堂	小島全域
2月28日(木)	口山基幹集落センター	調子野、支納、梶山、首野
2月29日(金)	口山基幹集落センター	宮内東・西、田方、大内、知野、猿飼、丸山、弓立、新名
3月3日(月)	穴吹庁舎2階公民館	岩手上、岩手、北、北岡1・2、辻、盤若、中、藪の下、大平台、畑中、柏、井手端、常盤、土場
3月4日(火)	穴吹庁舎2階公民館	奈良坂・中・上、第3団地、市場、岡、中央、上谷、中屋、宝、空野、新山、市ノ下、西成戸、東成戸、成戸団地、尾山
3月5日(水)	湊名老人憩いの家	湊名1・2、西山、西谷 (15:00まで)
3月6日(木)	初草小学校	平馬、初草、初草上、仕出原、中野、野宮、大久保
3月7日(金)	林業総合センター	三谷全域、南部
3月10日(月) 3月17日(月)	市役所(穴吹庁舎)税務課	穴吹町全地区

美馬町 (申告受付時間は、9時30分から16時までです)		
月 日	場 所	地 区
3月4日(火)	J A美馬北部出張所	大久保、切久保、昭和、上久保、入倉、清田上、清田下、丈寄
3月5日(水)	郡里小学校	東宗重北・南・中島、中宗重東・南・中・西、駅東、駅中央、蛭子、駅西、中山路北・東・中・西・南、土ヶ久保北・南、坊僧、段地梅
3月6日(木)	重清西小学校	西村、宮北、上野、中島、城、中西、竹ノ内、中上、八幡、谷口、露口、吉水
3月7日(金)	芝坂小学校	川原町、小長谷、星條、芝坂東・中、岡、蕨草
3月10日(月)	美馬福祉センター	中野、夏弥喜、宗ノ分、ナロヲ第1・第2、沼田、西荒川、高倉、東荒川、東原、突出、猿坂
3月11日(火)	美馬産業センター	妙見、喜来、和進、天神、井川、鍵掛滝ノ宮
3月12日(水)	北校区集会所	野田ノ井北・南、中村、藤宇、惣立山
3月13日(木) 3月17日(月)	市役所(穴吹庁舎)税務課	美馬町全地区

※上記期間中に指定の場所で申告できなかった人は、3月17日までに市税務課(穴吹庁舎)で申告してください。

木屋平 (申告受付時間は、10時から16時までです。★印の場所については受付時間がことなりますのでご確認ください)		
月 日	場 所	地 区
2月18日(月)	川上集会所	川上1・赤石・川上2・川上3・川上4
2月19日(火)	太合集会所	寺内・太合中・桃藪・太合奥・中尾山
2月20日(水)	谷口公民館	谷口東・谷口中・谷口上・谷口西・谷口カケ・滝の宮
2月21日(木)	森遠集会所	森遠1・森遠2・森遠3
2月22日(金)	八幡集会所	八幡・弓道
2月25日(月)	三ツ木集会所	管藏・今丸・竹屋敷・二戸口・市初・二戸・三ツ木・小日浦・竜の口・ビヤガイチ
2月26日(火)	★南張消防詰所(午前)	貢・南張西・南張東・南張上 (9:30～12:00)
	★榎原集会所(午後)	向榎原・榎原上・榎原下・大久保・榎原谷・尾山・杖谷・桑柄・葛尾 (13:30～16:30)
2月27日(水)	木屋平老人福祉センター	竹尾・堂久保・川原・内川地
2月28日(木)	木屋平老人福祉センター	川井上・川井下・川井奥
2月29日(金)	木屋平老人福祉センター	大北西・大北東・櫛木・麻衣
3月3日(月)～3月17日(月)	木屋平老人福祉センター	木屋平全地区

※森遠2自治会の申告については、木屋平公民館、森遠3自治会は八幡集会所でも受付します。榎原谷・尾山・杖谷・桑柄・葛尾自治会の申告については、三ツ木集会所でも受付します。

※上記期間中に指定場所で申告できなかった人は、3月17日までに木屋平総合支所企画総務課で申告してください。



# 健康増進計画「健康みま21」についての パブリックコメントを募集します

市では、健康増進法の規定に基づき、生涯を通じての健康づくりを推進していくことを目的に「健康みま21」を策定しています。この計画（案）について市民の皆さんの意見や情報を募集します。提出された意見や情報については、検討のうえ整理して市の考え方などを公表します。

募集要領は次のとおりです。多くのご意見等をお待ちしています。

## ●意見・情報を募集するもの 美馬市健康増進計画「健康みま21」

### 【概要】

1. 計画期間 平成20年度～24年度の5年間
2. 美馬市がめざす“健やかな暮らしを支える社会”  
基本理念 「生活習慣病の発症・重症化を防ごう！」
3. 基本計画
  - (1) 子どもの健康「健康的な生活習慣を身につける」
  - (2) 青年期の健康「健康的な生活習慣を確立する」
  - (3) 壮年期の健康「健康的な生活習慣を維持する」
  - (4) 高齢期の健康「自分のことが自分ででき、楽しい生活が送れる」

※詳しい資料は次のところに備えています。

市健康課（穴吹庁舎西隣保健センター内）、脇町庁舎総合窓口課、美馬庁舎総合窓口課、木屋平総合支所福祉環境課。  
また、市ホームページにも掲載しています。

### パブリックコメントとは？

パブリックコメントとは市が計画等をつくる場合に、広く市民の皆さんにその原案を示し、寄せられた意見をもとにより良い計画づくりをするための仕組みです。

## ●応募方法等

1. 募集期間 平成20年2月7日（木）～3月7日（金）※期限厳守
2. 応募資格
  - ①市内に住んでいる人
  - ②市内の事業所等に勤務している人
  - ③市内の学校に在学している人
  - ④市内に事業所等を有する個人及び法人、団体
3. 応募方法  
意見等を提出する場合は、提出しようとする人の住所、氏名（法人、団体の場合は、所在地、名称及び代表者名）および連絡先を明記し、次の①～④のいずれかの方法で提出してください。  
様式は自由です。また、提出された意見等は返却いたしませんのでご了承ください。
  - ①直接提出する場合 市健康課
  - ②郵送で提出する場合（3月7日の消印有効）  
〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地9番地2 美馬市健康課 宛
  - ③FAXで提出する場合 市健康課 FAX ⑤3 8890
  - ④電子メールで提出する場合 kenkou@city.mima.lg.jp

## ●意見等の公表、市の考え方の公表

1. 期間 平成20年4月14日から6月12日までの60日間
2. 場所等 市健康課、脇町庁舎総合窓口課、美馬庁舎総合窓口課、木屋平総合支所福祉環境課で閲覧ができます。また、市のホームページ及び「広報みま5月号」に掲載します。
3. 公表について
  - ①提出された全ての意見等を公表しますが、原案と関係のない意見等については公表しません。
  - ②提出された意見等をふまえて案を修正した場合には、その修正内容を、反映できなかった意見等についてはその理由を公表します。
  - ③類似の意見が複数あった場合には、一つにまとめて市の考え方とともに公表します。
  - ④提出された市民等の住所・氏名（団体名）・連絡先などの個人情報のほか、公表することが不適当と認められる事項については公表しません。

## ●問い合わせ先 市健康課 ☎ ⑤2 8160

## ～金管の響きに魅了～



NHK交響楽団の四国出身者中心のメンバー5人による金管交響楽団美馬市公演が12月1日、うだつアリーナで開かれました。

公演では、楽器の説明や演奏での苦労話などを交えながら、「バッハ」や「ヘンデル」などの古典音楽から、なじみ深い「天空の城ラピュタメドレー」など14曲を演奏。またホルンなどの珍しいソロ演奏に、集まった聴衆約800人は金管の響きに酔いしれました。

参加者は「よく耳にする名曲を、5人のすばらしいテクニックを使っただけの演奏に魅了されました。」と笑顔で語っていました。

## ～木屋平の歴史・文化を発表～



県内の学術研究団体で構成される阿波学会と県立図書館共催による木屋平総合学術調査の発表会が12月2日、木屋平福祉センターで約70人が参加し、開かれました。

同学会メンバーら10班106人のうち、地質や植生など10分野の代表者が調査内容を発表。民家の間取りや方言の特徴の発表などに参加者からは感嘆の声が上がっていました。

今回の調査内容は阿波学会紀要としてまとめられ、来年度に刊行されます。また来年度は、美馬町を対象として総合学術調査が行われる予定です。

## ～多彩な競技で交流 老人クラブ連合会体育大会～



第3回美馬市老人クラブ連合会体育大会が11月29日、市内全域から会員約330人が参加し、うだつアリーナで開かれました。

同連合会各支部の7チームに別れ、輪投げやフライングディスクを使った7競技で得点を競いあい、参加者は元気いっぱいの動きを披露、チームプレーを通して互いの親睦を深めました。

また、競技の合間には、婦人部による踊り「徳島音頭」や美馬交通安全教育推進協議会指導員による交通安全啓発の寸劇もあり、会場は終始、大きな拍手や声援に包まれていました。

## ～グラウンドゴルフ大会を開催 美馬市老人クラブ連合会～



美馬市老人クラブ連合会による第3回グラウンドゴルフ大会が12月10日、新町公園芝生広場で開かれ、会員ら約210人が参加しました。A・Bの各組で個人戦が行われ、小春日和の中、参加者は日頃の腕前を發揮していました。

各組の上位入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

★A組 優勝：佐藤孝雄

準優勝：清水宗治 3位：佐藤達郎

★B組 優勝：広岡ミヤ子

準優勝：三笠 開 3位：喜多敏晴

## ～食品の大切さを考える 美馬市消費者協会～



「平成19年度西阿地区消費者の集い」が12月9日、脇町福祉センターで県西部の消費者協会会員ら約140人が参加し、開催されました。

「認知症について」～食事をよくし、地域で生きる～と題して、津田祐子ホウエツ病院看護部長が記念公演し、参加者は「食事と地域での連携の大切さ」を感じていました。また、各消費者協会から持ち寄られたリフォーム作品などの展示・バザーや開催地の美馬市消費者協会（宇山サダ子会長）によるソバ米雑炊のもてなしで、参加者を喜ばしていました。

## ～大内淳司さんが 青年海外協力隊でジャマイカへ～



平成19年度青年海外協力隊として大内淳司さん（奈良坂上）が1月9日、ジャマイカ教育省オールドハーバー支局へ出発しました。

大内さんはジャマイカで今後2年間、現地の教師へのコンピューター教育や機器の故障の対応など、コンピューター技師として派遣されます。「困っている国を支援することで、少しでも相互により連鎖を起こせればと思い、青年海外協力隊を志望しました。今まで経験を活かし少しでもジャマイカの方々のお役に立ちたい」と決意されていました。

## ～親子でふれあうスポーツ教室 江原南幼稚園～



江原南幼稚園児と保護者ら約170人が参加し、親子スポーツ教室が12月7日、江原小学校体育館で開かれました。

最近幼少期の肥満が多く小さい頃から体を動かす楽しさを学んでほしい、と同幼稚園が企画。スポーツクラブ美馬の2人をインストラクターに、タオルなどを使って親子で行う体操や遊びに子どもたちも大喜びでした。保護者も「日ごろ、子どもと一緒に遊び時間が取れないことが多いので、スキンシップを図る機会となりました」と語っていました。

## ～3食もちで交通安全 三味線もちつき大会～



年末年始の交通事故防止を呼び掛ける「交通安全三味線もちつき大会」が12月5日、美馬警察署前で行われました。

美馬東部地区安全運転管理協議会や交通安全母の会連合会の会員、美馬警察署員ら約200人と江原保育所、江原南幼稚園の園児約50人が参加。三味線の音に合わせてついたもちを、信号機に見立て3食に染め、園児手作りのネズミのマスコットを添えてドライバーに配布し、安全運転やの飲酒運転撲滅を呼び掛けました。

## ～ 穴吹町・木屋平・美馬町・脇町商工会合併契約調印式 ～

穴吹町、木屋平、美馬町、脇町商工会の合併契約調印式が12月19日、脇町商工会館で開かれました。

昨年6月に合併協議会を立ち上げ4つの商工会の合併について協議を進めています。このたびの調印で、新しい「美馬市商工会」の設立に向け、大きな一歩を踏み出しました。

「美馬市商工会」は4月1日に設立され、県内最大規模の会員数を有する商工会となる予定です。合併後は現在の脇町商工会館を本所に、穴吹、木屋平、美馬の各商工会館は支所として運営されます。合併したスケールメリットを活かし、今後も商工業の発展を目指し地域に密着した商工会として活動します。



▲左から水野（穴吹）、三宅（木屋平）、逢坂（美馬）、小田（脇町）の各会長

## ～ 美馬市少年柔道教室が大活躍 ～



▲左から篠原真璃さん、藤本港くん、藤田隼人くん

第5回北九州市長旗争奪西日本少年柔道大会が12月1・2日、北九州市で延べ2,006人が参加し開かれ、「美馬市少年柔道教室」が個人部で大活躍しました。結果は以下のとおりです。

- ◆幼年の部 第3位 藤本 港くん（新町）
- ◆5年生女子（軽量）第3位 篠原 真璃さん（上曾江）
- ◆6年生男子（重量）準優勝 藤田 隼人くん（小星）

試合の感想では、藤本くんは「トロフィーはこんなに重い」と西日本大会のトロフィーの重さに驚いた様子。篠原さんは「無我夢中でした。気がついたら入賞していました」と来年は更に飛躍してくれるでしょう。藤田くんは「去年は準優勝、今年は優勝と毎日練習してきました。戦った選手はみんな力もすごく強く、簡単には勝てませんでした」と激戦の様子を語ってくれました。

## ～ 「森林認証制度」で林業の活性化を目指す ～

県西部地域の森林組合、製材、設計、施工会社などが連携し、森林の再生や林業の活性化を目指す「SGEC吉野川流域ネットワーク（仮称）」設立準備検討会が12月21日、美馬油屋館で開かれました。森林資源を循環利用し環境に配慮した森林を認証するSGECを取得した（株）ウッドピア（松尾正俊代表取締役）、美馬森林組合（西正二代表理事組合長）の2社が美馬市から参加。同会議では森林認証木材を生かしたブランド化やPR活動について話し合われました。

また会議の前段に、SGEC講演会が開かれ、（株）ウッドピアの武本洋介さん（川井奥）から、SGECを取得してから1年が経過し、社員の環境に対する意識の変化や、新たな顧客が獲得できたことなどが発表されました。



▲SGEC取得からの変化を発表する武本さん

## ～ 一人暮らしのお年寄りに正月気分を 三島地区婦人会・穴吹地区婦人会 ～

三島地区婦人会（森田喜久子会長）と穴吹地区婦人会（長田竹子会長）では、社会福祉協議会が主催する「歳末助け合い運動」の寄付金を利用して、一人暮らしの高齢者への配食サービスを行っています。

### ●三島地区婦人会

12月2日、三島会館で婦人会会員ら約10人が参加し、餅つきやいなり寿司など配食用の弁当を調理。また3日には三島地区子ども会や保護者も参加し約200人で正月用の餅をつき、地域の一人暮らしのお年寄り約30人に配りました。



▲三島地区婦人会のみなさん

### ●穴吹地区婦人会

12月6日、農業改善センターで婦人会会員約20人が参加し、約30食の配色用弁当を調理。また一足早いお正月の気分を味わっていただきたいと紅白餅をつきました。その後、婦人会員が一人暮らしの高齢者宅を訪問し、手作りのお弁当を手渡しました。



▲穴吹地区婦人会のみなさん

## ～ 大阪府各地で「美馬市産」をアピール 観光物産キャンペーン・美馬市の日物産展 ～

### ●美馬市物産観光キャンペーン

大阪府豊中市「せんちゅうばる」で12月2日に開かれ、美馬市産の地酒や野菜などをはじめとする物産販売や試食会、美馬市のPRビデオの上映や美馬市無形文化財「三味線餅つき」の実演などが行われました。

物産販売や三味線餅つきが行われたテントの回りには多くの人が集まり、三味線餅つきの餅をつくスピードの早さに驚きの声が上がりました。見物に訪れていた子どもたちが飛び入り参加し、初めての臼と杵による餅つきに笑顔が溢れていました。

### ●「とくしま県の店」美馬市の日物産展

大阪市御堂筋の県大阪事務所で実施しているアンテナショップ「とくしま県の店」で12月18日、美馬市の豊かな自然が育てた柚子や野菜、手作りみそや餅などの物産販売が行われました。当日は、近畿美馬市ふるさと会の会員をはじめ、徳島県出身の方など多くの方が訪れ、ふるさと美馬市を感じる品々を手にとって確かめていました。また、地元の方にも好評で、田舎の産品を珍しく、懐かしく感じていただきました。



税金

市県民税第3期の納期限

市民税第3期の納期限は1月31日(木)です。納付書を確認のうえ、納期限内にお近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

なお、口座振替を利用されている人は、1月31日に指定口座から引き落としとなりますので、預貯金残高の確認をお願いします。詳しくは、市税務課 ☎ 5602、☎ 5603へ。

募集

高次脳機能障害徳島家族会が結成されます

「高次脳機能障害」とは、事故などによる脳外傷などや脳梗塞・脳出血など、脳の損傷が原因で、怒りっぽくなったり、物覚えが悪くなるなど適切な認識や行動ができなくなる状態のことです。

この障害への理解と同じ障害で苦しむ当事者家族が、手を組み励まし合って行く場としての会です。

●とき

平成20年1月27日(日)

午後1時から

●ところ

徳島大学医学部1階

臨床第1講義室

●内容

高次脳機能障害徳島家族会結成集会

(なお、全段で徳島大学病院

脳神経外科主催の講演会があります)

詳しくは市児童・障害福祉課 ☎ 5606へ。

☎ 088 621 2351

県立テクノスクール 訓練生募集

県立テクノスクールでは4月入校の訓練生を募集します。

●募集訓練科

※は高卒以上対象科

【西部校】

車両メンテナンス科(9人)

建築科(14人)

※電気工事科(17人)

設備施工科(15人)

【徳島校】

金属技術科(8人)

アパレル技術科(9人)

インテリア木工科(11人)

理容科(11人)

美容科(30人)

※電子機器科(6人)

【鳴門校】

塗装科(16人)

※メカニカル技術科(18人)

【阿南校】

※自動車整備科(2人)

OA処理科(15人)

●問い合わせ先

県雇用能力開発課

教育・訓練担当

\*\*\* おはなし会 \*\*\*

- 日時 1月12日・26日(土) 午後2時~午後2時30分
- 場所 脇町図書館こども室 楽しいお話しや、紙しばいをします。(ボランティアグループたんぽぽ)

献 血

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

1月16日(水)

- ▶美馬警察署(脇町) 午前10時~午前11時
- ▶県土整備部若宮作業所(脇町) 午後0時30分~午後1時30分
- ▶美馬市消防本部(脇町) 午後2時~午後4時

1月29日(火)

- ▶檜ヶ丘育成園(脇町) 午前10時~午前11時30分
- ▶ハローワーク美馬(脇町) 午後1時~午後2時
- ▶ハウエツ病院(脇町) 午後2時30分~午後4時

シニア情報生活アドバイザー 養成講座受講生募集

多くのシニアがパソコンやインターネットを活用して、より楽しく生き生きとした生活を送れるよう支援活動する人材を養成する制度です。

養成講座を受講し、資格認定試験に合格した人は、アドバイザーとして認証登録されます。

- ◆受講資格 概ね50歳以上の人で、日常的にパソコンを活用し、電子メールを日常的に行っている人(50歳以下の方はご遠慮ください)
- ◆受講日 2月16・17・24・3月1日の4日間。認定試験は3月2日
- ◆場 所 穴吹公民館(穴吹庁舎2階)
- ◆申込締切 2月1日 ◆定 員 12人
- ◆受講料 32,500円(教材費含む)

【申込・問い合わせ先】いきいきネットとくしま 詳しくは、<http://www.ikiikinet.org/> またご質問などは ☎ 090 2895 1335 もしくはメールアドレス info@ikiikinet.orgへ。

募 集

平成20年度  
消費者モニター募集

- 応募資格  
20歳以上の一般の消費者  
(学生可)
- 募集人数 10人
- モニターの役割
- ① アンケート調査への回答  
および研修会へ出席
- ② 正しい商品選択を誤らせると考えられる新聞折り込み広告などの送付
- 任期  
平成20年4月～21年3月
- 謝礼及び経費  
・ 年額6千円
- ・ 研修会参加ごとに3千円  
(旅費などは委員会で負担)
- 応募方法  
郵便はがき、または封書に①郵便番号・住所②氏名③電話番号④年齢⑤性別⑥職業⑦消費者モニター経験の有無⑧家族構成⑨最寄りの駅名と駅までの所要期間⑩応募理由(150字程度)
- 応募締切  
平成20年2月15日(金)

● 応募・問い合わせ先  
公正取引委員会 四国支所  
取引課

☎087(834)1441  
〒760-0068

香川県高松市松島町1-17  
133 高松第2地方合同庁舎

お知らせ

2008年5月より  
自動販売機でのたばこ  
購入に専用のICカード  
が必要になります



▲ taspo カード

未成年者喫煙防止の取組  
みの一環として、四国4県  
のたばこの自動販売機でた  
ばこを購入する際に、専用  
のICカード「taspo  
(タスポ)」が必要になります。

四国4県では2008年

2月よりカードの申込受付  
を開始し、2008年5月よ  
りカードが必要になります。

発行手数料、年会費は無料  
です。申込書はたばこの販売  
店などで入手できます。

詳しくは、taspoホ  
ムページをご覧ください。

http://www.taspo.jp/

● 問い合わせ先

(社) 日本たばこ協会

taspo運営センター

☎0120(222)180

相 談

特設人権相談所開設

● と き

2月13日(水)

午前9時～正午

● と ころ

・ 脇町福祉センター

・ 美馬福祉センター

・ 穴吹農村環境改善センター

・ 木屋平総合支所

● 問い合わせ先

市人権課 ☎(8010)

(☎0883(76)0367)

柔道を始めませんか!

美馬市少年柔道教室は、小学  
生を対象に柔道を通じて青少年  
の健全育成を図ろうとする運動  
クラブです。



柔道の練習の合間にレクリ  
エーションなど、厳しさの中にも楽しみを交え  
ながら柔道を教え「自分に厳しく、人に優しい」  
人を育てたいと思います。

見学からでもかまいません。お気軽に道場に  
お越しください。女子団員の加入も大歓迎です。

- ところ 江原中学校体育館2階
- 稽古日 毎週月・水・金曜日  
午後6時30分～午後8時30分
- 会 費 月額1,000円
- 連絡先 大石氏宅 ☎(52)4193  
佐藤氏宅 ☎090(7148)5580  
十川氏宅 ☎090(8976)1411

「放送大学」4月入学生募集

放送大学で生涯学習をはじめませんか。本学は  
正規の通信制大学・大学院です。多忙な方も定年退  
職の方も学ぶ喜びを感じませんか。

- ◆ 大学・大学院の授業をテレビ(CS放送)で視聴。半  
年ごとに1科目から学べて、お仕事と両立でき  
ます。
- ◆ 仕事上の力量アップ、家庭教育、日常生活、教養  
等に役立つ370科目。「大学」「修士」等資格取得。  
短大・専門学校卒の人は3年次編入可。入試はあ  
りません。定年退職された人は新たな学びをお  
楽しみください。
- ◆ 募集期間 平成20年2月29日(金)(必着)
- ◆ 授業用テープ視聴・貸出所  
・ 美馬福祉センター(平日 8:30～17:15)  
・ 放送大学センター(毎日 9:30～19:45)

【募集要項・問い合わせ先】

放送大学徳島学習センター ☎088(602)0151  
徳島市新蔵町2

## 美馬市臨時職員選考試験のお知らせ

市では、平成20年度に任用する臨時職員の選考試験を下記により実施します。

## Aグループ

択一式による一般教養の筆記試験の結果により選考します。

## ●職種と受験資格

- 一般事務・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・栄養士・介護支援専門員  
(勤務地は市役所各庁舎、市内の幼稚園や小・中学校等)
- 昭和23年4月2日以降に生まれた人
- 一般事務以外は、免許状等の資格が必要

## ●試験日時と場所

- 平成20年2月23日(土) 受付：午前9時 試験時間：午前9時30分～午前10時30分
- 美馬市役所六吹庁舎 2階公民館・保健センター集団指導室(穴吹町字九反地)

## Bグループ

面接試験の結果により選考します。

## ●職種と受験資格

- 業務員・給食調理員・支援員(勤務地は市内の保育所や幼・小・中学校等)
- 昭和23年4月2日以降に生まれた人

## ●試験日時と場所

- 平成20年2月23日(土) 受付：午前9時 試験時間：午前9時30分～受付番号順に順次
- 美馬市産業センター1階会議室(美馬町字天神)

## A・Bグループ共通事項

受験希望者は、市販の履歴書(原則A4判。必要事項を記載し写真を貼付したもの)を平成20年1月16日(水)から2月1日(金)までの間に、市人事課(穴吹庁舎)へ持参してください。受験資格が限定している職種については、免許状および資格証のコピーを添付してください。

郵送の場合は、受付後に「受験票」をお送りしますので、希望する職種を明記の上、返信用の封筒(定型封筒に80円切手を貼ったもの)を同封してください。

選考試験合格者は「採用候補者名簿」に登録され、名簿の中から選考して採用されます。

名簿登録者が多数の職種は、採用されない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「試験案内」は穴吹庁舎人事課、脇町庁舎総合窓口課、美馬庁舎総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課に備え付けています。

【問い合わせ先】市人事課 ☎ ⑤2 8057 または市教育委員会教育総務課 ☎ ⑥3 2540

## 美馬市『平成20年度競争入札参加資格審査申請書』の提出

平成20年度の一般競争入札(指名競争入札)参加資格審査申請書の取扱が下記のとおり決まりましたので、希望される事業者は期限内に所定の様式により提出してください。同申請書提出要領は、美馬市ホームページで閲覧できるほか、市契約管財課に備え付けています。

※平成20年度から県との共同利用で電子入札を試行しますので、参加を希望する場合は徳島県の電子入札システムに登録してください。(既に登録済みの方は不要です)

## ●提出期間

平成20年2月1日(金)から2月29日(金)まで

## ●提出方法

持参もしくは郵送(当日消印有効)

## ●受付業種

建設工事、測量・コンサルタント、物品

## ●有効期限

- 市内業者：平成20年6月1日から平成21年5月31日までの1年間
- 準市内業者：(物品の場合に限る)市内業者と同じ
- 市外業者：平成20年6月1日から平成22年5月31日までの2年間

【提出・問い合わせ先】市契約管財課(穴吹庁舎) ☎ ⑤2 8008 ☎ ⑤3 9919

〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地

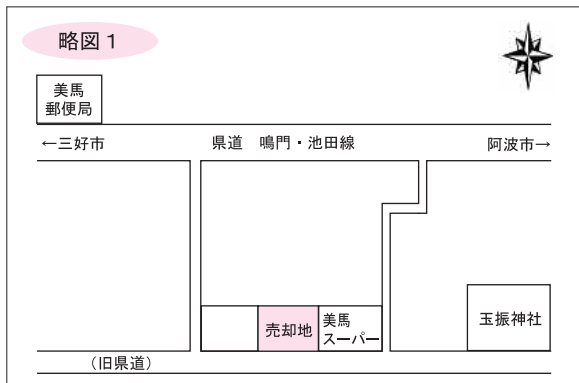


市有地を売却します

市は、下記要領により市有地を売却します。

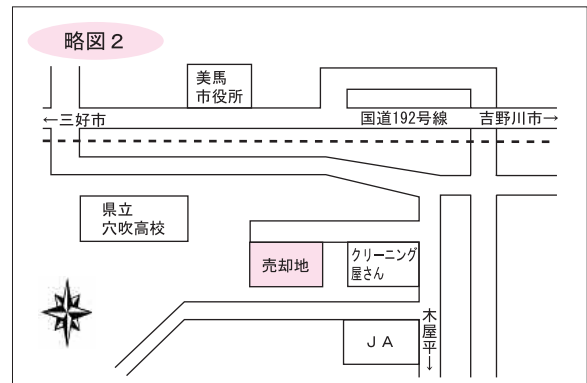
◆物件1 (郡里役場跡地)

所在地 美馬町字宗重 29 番 2  
 公簿面積 854.83 m<sup>2</sup>  
 地目 宅地  
 最低売却価格 12,822,000 円



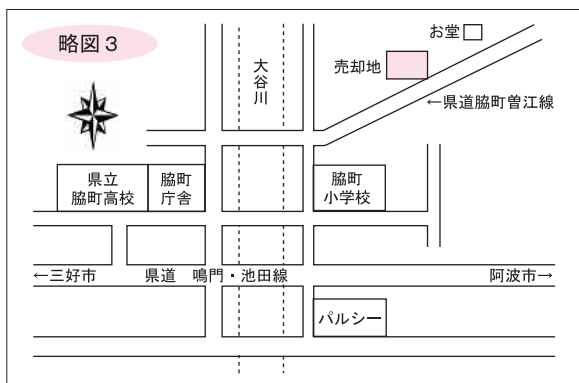
◆物件2 (旧穴吹町公民館跡地)

所在地 穴吹町穴吹字盤若 44 番 1  
 公簿面積 1,235.86 m<sup>2</sup>  
 地目 宅地  
 最低売却価格 33,739,000 円



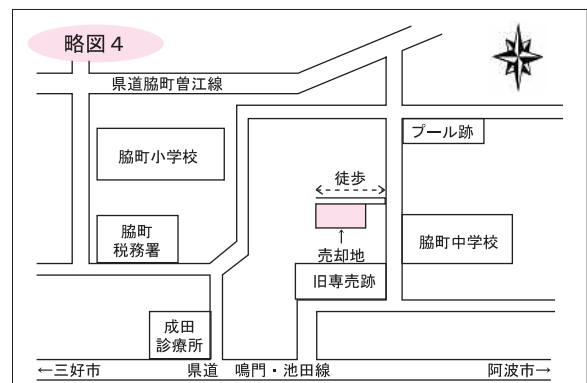
◆物件3 (税務署官舎跡地)

所在地 脇町大字北庄字柴床 83 番 3  
 公簿面積 199.23 m<sup>2</sup>  
 地目 宅地  
 最低売却価格 5,080,000 円



◆物件4 (税務署官舎跡地)

所在地 脇町大字猪尻字西ノ久保 65 番 5  
 公簿面積 178.02 m<sup>2</sup>  
 地目 宅地  
 最低売却価格 2,866,000 円



◆申込受付期間

平成 20 年 1 月 15 日 (火) ~ 2 月 15 日 (金) (土曜日、日曜日、祝日等の閉庁日を除きます)

◆売却方法

最低売却価格設定による一般競争入札で売却します。

◆申込方法

申込受付期間内に入札参加申請書、その他必要書類を持参又は郵送 (当日消印有効) により提出してください。申請書は次のところにあります (美馬市ホームページにも掲載しています)。

- ・穴吹庁舎契約管財課
- ・脇町庁舎総合窓口課
- ・美馬庁舎総合窓口課
- ・木屋平総合支所企画総務課

◆申込・問い合わせ先

市契約管財課 ☎ 52 8008 FAX 53 9919 〒 777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地 5

脇町西赤谷中継局から地上デジタル放送が始まります！  
徳島地上デジタル放送推進協議会

昨年10月に徳島県で開始した地上デジタル放送は、順次エリアを拡大しているところです。

1月25日(金)には、脇町西赤谷中継局から地上デジタル放送が始まる予定です。おおむね図に示した地域のご家庭では、UHFアンテナとデジタルチューナーまたはデジタルテレビを個別に設置することにより地上デジタル放送をご覧になれるようになります\*1。

なお、現在のアナログ放送は2011年7月24日までに終了します。

\*1 地域によっては、既に開局している眉山送信所や阿波中継局の方が良好に受信できる場合があります。

\*2 エリア内であっても、地形やビルの影響、電波の伝搬状況などにより受信できない場合があります。

**脇町西赤谷中継局の地上デジタル放送エリア**

放送チャンネル		
	周波数 (ch)	リモコンチャンネル
NHK総合	26	3
NHK教育	28	2
四国放送	22	1

【問い合わせ先】総務省四国総合通信局放送課 ☎089 (936) 5080

安易に借金をしてはいけません  
～多重債務に陥らないために～

①多重債務の恐ろしさ

消費者金融(ローン)やクレジットの安易な利用により、借金が雪だるま式に増えてしまう「多重債務」に陥るケースが増えています。中には、夜逃げや自殺など深刻な状況に追い込まれてしまった人もいます。

②金利の負担に注意しましょう

毎月の返済額は同じでも、高金利ほど返済負担は重くなり、また返済に要する期間も長くなります。

※年利29.2%を超えて業として貸し付けを行うと、貸し手は刑法罰の対象となります。なお、15～20%を超える金利は無効で、借り手には返済義務はありません。

100万円を借りて毎月25,000円返済する場合の元利負担と返済期間

・年利 5%	110万円 (3年8か月)
・年利 15%	139万円 (4年8か月)
・年利29.2%	377万円 (12年7か月)

③多重債務に陥らないために注意すること

- ①それは本当に必要なお金(もの)ですか？
- ②いま利用して大丈夫ですか？
- ③利用しすぎていませんか？
- ④金利はどのくらいかかりますか？
- ⑤借金返済のための借金ではないですか？

④多重債務に陥ってしまったら

万が一、努力しても借金を返済できない状況になってしまった場合、返済のために新たな借金をすることは問題を悪化させるだけです。多重債務問題の相談窓口へ速やかに相談し、解決策を立てましょう。

- ◆契約の相談(クーリングオフ等) … 徳島県消費者情報センター …… ☎088 (623) 0110
- ◆債務整理をする場合 …… 徳島弁護士会クレサラ法律相談 …… ☎088 (652) 5768
- 法テラス徳島 (日本司法支援センター徳島地方事務局) …… ☎050 (3383) 5575
- 司法書士総合相談センター …… ☎088 (657) 7191

## 知事対話「とくしま円卓会議」の開催について

県西部の豊かな地域資源を活かしさらなるにぎわい・交流づくりに向け、地域で主体的に活動されている方々と知事とが、県西部のにぎわい交流の推進、特に地域資源の活用と情報発信をテーマに、意見交換会を行います。

- **と き** 平成 20 年 1 月 16 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- **と ころ** 東みよし町中央公民館 4 階 大会議室 三好郡東みよし町昼間 3697-1
- **テーマ** 「県西部のにぎわい交流の推進について～西部のネタを活かそう～」
- **参加者**
  - (1) コーディネーター 徳島県知事 飯泉嘉門
  - (2) パネリスト
    - ・祖父江利江さん「『産直市』夏子いなか市 代表」 ・千葉 昭彦さん「美馬能楽の会 代表」
    - ・西村 洋子さん「ラフティング等の拠点施設経営」 ・藤丸 公志さん「吉野川オアシス(株) 社長」
    - ・植田 佳宏さん「大歩危・祖谷いってみる会 会長」
  - (3) 一般参加者 100 人程度 \*どなたでも入場できます。
- **問い合わせ先** 徳島県西部総合県民局企画振興部 三好庁舎 (☎0883 ㊦0367)

## ノロウイルスによる感染性胃腸炎(食中毒)に注意しましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は 1 年を通して発生しますが、特に冬季は流行します。

ノロウイルスは、手指や食品などを介して口から感染し、腸管で増殖します。症状として、おう吐や下痢、腹痛などを引き起こします。健康な人は軽症で回復しますが、子どもやお年寄り、体調不良な人などは重症化することがあります。ワクチンがないため、治療は病院での点滴などの対症療法に限られます。周囲の人と一緒に次の予防を心掛けましょう。

- ◆ **食事の前やトイレの後などは、必ず手を洗いましょう。**
- ◆ **下痢やおう吐などの症状がある人は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。**
- ◆ **胃腸炎患者に接する人は、患者の便や吐物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう(処理するときは、ビニール手袋や使い捨てマスクなどをつけ、すぐにふき取り、乾燥させず、消毒するようにしましょう)。**
- ◆ **子どもやお年寄りなど抵抗力の弱い人は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。**
- ◆ **調理器具などは使用後に洗浄、殺菌しましょう。**

【問い合わせ先】市健康課 ☎ ㊦ 8160



## 年金受給者の方へ 「平成 19 年分公的年金等の源泉徴収票」が送付されます

平成 19 年中に厚生年金保険、国民年金等の老齢(退職)年金を受け取られた皆さまに、平成 19 年中に支払われた金額や源泉徴収された所得税額等をお知らせする「公的年金等の源泉徴収票」を社会保険業務センターから平成 20 年 1 月末までにお送りします。

確定申告(住所地を管轄する税務署で受付)の際に必要なとなりますので大切に保管してください。

※障害年金や遺族年金については、課税の対象となっていないため、源泉徴収票の発行は行っていません。



## 国際交流員レポート⑧

## 雲南省少数民族のお茶文化

中国はお茶の国家です。中国は世界で最もお茶の種類が多い国家です。中国は広大な土地をもち、さまざまな自然環境により、地域や季節によっていろんなお茶の木を育成し、その加工技術も多岐にわたり、実に多種多様なお茶が作られています。一般的には、発酵度によって緑茶、白茶、黄茶、青茶（ウーロン茶など）、紅茶、黒茶（プーアル茶

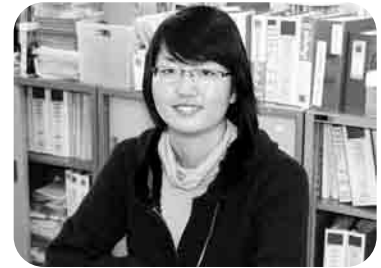
など）の6つに分類されます。雲南はお茶の原産地で世界のお茶文化の起源地とされています。驚くことに、雲南省の奥地では今も樹齢1,700年という「茶王」と呼ばれる大きなお茶の木も残っています。

先月の広報に私は雲南省の少数民族を紹介しました。皆さん覚えますか？雲南省に住んでいる少数民族たちは毎日何を飲みますか？日本人の皆さんと同じですか？今度は一緒に雲南省の少数民族の飲むお茶を見てみましょう。雲南省には26個の少数民族がありますが、民族によって、お茶の種類、組み合わせ、作り方が違い、飲むスタイルもそれぞれです。例えば、プーラン族には「青竹茶」や「酸茶」があります。青竹茶は黒茶を竹筒に入れて作ったり保存したりするため、竹の香りが残るのが特徴です。酸茶は、お茶にカビを発生させた後に、竹筒に入れて土に埋めて微生物によって発酵させるものです。ペー族には、「三道茶」があり「一苦二甜三回味」といわれ苦い、甘い、スパイシーと3種の味のお茶を楽しめます。このように、ひとくちに雲南省のお茶文化と言っても、民族によってさまざまです。

雲南省では、お茶の専門書や刊行物があるほか、詩、歌舞、小説、美術、拳式、お祭り、禅、ことわざなどにもお茶が登場し、お茶の文化は充実したものとなっています。

ですから、雲南省のお茶文化は、中華伝統文化の重要な部分を形成しています。また、文化の面だけではなく、お茶は医学保健、歴史考古学、経済的な通商、観光とニュース出版など、社会のいろいろな方面に及んでいます。

皆さん機会があれば、是非雲南省の各少数民族のお茶を飲んで来ててください。



チョウ 張 セツ 雪 セイ 静さん

## コミュニティ助成事業で「ふれあいの郷づくり」

広棚ふれあいの丘（三宅武子会長）は、（財）自治総合センターの宝くじ受託事業収益金を財源とする「平成19年度コミュニティ（緑化推進）助成事業」の助成を受けて、大規模農道周辺を中心に集落全域にしだれ桜、レンギョウ、アジサイ、ムクゲ、山茶花、つつじ等を植え付け、四季折々に楽しいふれあいの場をつくりました。地域の人や県内外から美村が丘や大滝山に訪れた人が、花をながめながら立ち話のできる憩いの場となっています。

▶花を植え付ける広棚ふれあいの丘のみなさん



国際交流員レポート④

自転車か？車か？

こんにちは皆さん。今月は日本にある自転車専用路線についてお話をしたいと思います。皆さんは自転車をよく使いますか？美馬市内のどこかへ行く時にいつも自転車ですか？あるいは車ですか？



レムコ・ライコフさん

一般的なオランダ人は自転車の使用が大好きなので、できるだけ自転車に乗って移動する人々が多いですよ。アムステルダムの写真を見るといつも自転車がいっぱい見られます。それで、私は自転車使用についてはオランダ人的に考えるから、出来るだけ自転車を使って移動する習慣があります。しかし、そういう習慣は日本にはなかなか無いみたいなので、ちゃんとした自転車専用路線の工事もまだ発達していない様な気が時々します。

なぜオランダ人に自転車の使用がそんなに人気なのかと言うと、つぎの理由があると思います：

- 安い乗り物です（購入が安い・使用が安い→ガソリンがいりません）。
- 便利な乗り物です（駐車場は必要ない。毎週ガソリンを入れる必要もない）。
- 早い乗り物です（オランダには山が無いから乗りやすい。町が渋滞している時にも使える）。
- 安全な乗り物です（自動車に比べて自転車の交通死亡事故が少ない）。
- 健康・体にいいです。 ○自然・環境にいいです。
- 町の雰囲気・静かさにはいいです。



▲自転車専用路線のマーク



▲自転車路線を安全に走れる親子



▲自転車だらけのアムステルダム駅前

電気用品販売事業者の皆さまへ

電気用品安全法が改正され、以下のような旧電気用品取締法（以下「旧法」という）表示（〒マーク等）のある電気用品は、現行法表示（PSEマーク）があるものとみなされ、平成19年12月21日より簡易製造事業の届出や自主検査などの手続を要せず、そのまま販売できるようになります。

旧法（甲種電気用品）の表示例

・表示例（平成13年3月31日以前）

製品により記載事項が異なる

旧法（乙種電気用品）の表示例

・表示例①（平成7年6月30日以前）

製品により記載事項が異なる

・表示例②（平成7年7月1日～平成13年3月31日）

製品により記載事項が異なる

※経過措置期間の5年（H18年3月末まで）、7年（H20年3月末まで）、10年（H23年3月末まで）の製品の全てが対象となります。

# 文芸大場

## 俳句

葉牡丹のひしめく渦に去年今年

東出富貴恵

新らしき億の細胞大旦

真鍋まさ女

まほろばの里淡々と初日の出

八木 寒月

鳥一つ気流に乗せて初御空

山本 政子

腕白の小さき正座初稽古

山本 美子

来る年の健吟交し修め句座

岩松 玉藻

沢庵を漬け冬ごもり用意なる

上谷千恵子

旅先の足湯にほっと我忘る

大塚 雅子



## 川柳

十二月今年も暮れと除夜の鐘

西岡千鶴代

夕暮れは人恋しさに電話する

西條いく子

この国は偽装汚職で年暮るる

岡 仁雄

テレビでも平和なドラマ欲しいなあ

鶴山 早苗

朝の平和突然乱す救急車

門田 和子

## 短歌

故郷に柚子の香残し天国へ  
昇りし故友の冥福祈らん

津江尻恒仁

出水から田畑を守る堤防に  
山田庄一命をかける

野々村 宏

過ぎ去りし八十年は昨日の夢  
残る未来は今朝から始る

国見与治郎

足高く上げ行進する軍隊の  
階段のぼる妙技が見たい

芝原富士夫

## 國見朗さんに 徳島県表彰授賞



農業委員として、長年にわたり農業委員活動に努められ、地域農業の振興に功績のあつた國見朗さん（広棚）に先ごろ徳島県知事感謝状が贈られました。

國見さんは、平成6年に旧脇町の農業委員となり、現在も美馬市の同委員として、農政推進のため尽力されています。

## 竹チップ、いりませんか

国土交通省徳島河川国道事務所では美馬市美馬町字中島にて、「平成19年度 西村中島環境整備第2工事」を施工しています。

同工事において発生した伐竹材について、コスト削減の観点から有効利用してもらえよう伐竹材をチップ化しています。竹チップは、畑のマルチング材などに利用できるところから、できる限り多くを有効利用していただきたいと考えています。

なお、竹チップを受け取りに来ることができない人におわけますので平成20年3月15日までに下記までご連絡ください。（数量に限りがありますのでなくなり次第、配布を終了します。）

● 申込・問い合わせ先

- ・ 国土交通省徳島河川国道事務所
- ・ 吉野川美馬出張所 ☎ 2049
- ・ 平成19年度西村中島環境整備第2工事
- 現場事務所（株北岡組） ☎ 5184



# 戸籍の動き

## お誕生おめでとう

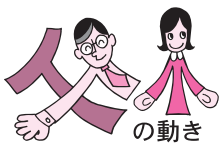
- 小島 正徹・香織 (女の子) 凛香 (馬木)
- 多田 翼・ゆうか (女の子) かな (伏飛)
- 岡田 一行・良子 (男の子) 頼人 (春日)
- 逢坂 雅史・祐紀 (男の子) 翔雅 (東原)
- 大塚 悠介・幸栄 (男の子) 透 (拝西②)
- 蔭山 鷹人・未来子 (男の子) 来夢 (拝北)
- 長江 智史・茜 (男の子) 諒海 (沼田)
- 住友 智・真弓 (男の子) 太一 (拝中北)
- 國本 浩・麻生 (女の子) 紗矢 (女の子) 夕貴 (桐野)
- 川下 勝也・君美 (男の子) 雄世 (上曾江)

- 武田 康孝・絵美 (男の子) 幸太 (小星)
- 藤川 裕二・彩 (男の子) 恭太 (下曾江北)
- 西野 勝江 85歳(岩倉)
- 長江 米子 62歳(突出)
- 中北 徳夫 79歳(仕出原)
- 秦 傳治郎 90歳(芋穴)
- 大峰 久夫 67歳(大北東)
- 梶浦 久 73歳(上野)
- 中野アイノ 92歳(仕出原)
- 井口 繁利 87歳(宮井)
- 西岡 夏一 91歳(葛生)
- 小泉アキエ 89歳(刈名②)
- 谷本 明廣 84歳(蕨草)
- 出原 一敬 87歳(佐城)
- 大塩 嘉一 96歳(下曾江北)
- 喜多 忠平 85歳(落久保)
- 國見 亘 76歳(古屋敷)
- 神藤 眞三 81歳(北岡①)
- 林 清 85歳(和進)
- 山田 重文 99歳(中屋)
- 篠原ヒサコ 91歳(貞安)
- 吉田 信子 77歳(谷口カケ)
- 北村 昭 78歳(西鎌倉)
- 平野ツヤ子 85歳(平馬)
- 大山 文子 84歳(北)

## おくやみ申し上げます

- 住友 岩子 79歳(庄舞)
  - 田村三千利 84歳(新町)
  - 國本 常雄 73歳(共進)
  - 中妻イソコ 92歳(馬木)
  - 佐藤 正勝 93歳(野村東)
  - 美崎喜和一 77歳(大工町)
  - 竹内 勝章 24歳(宝)
  - 井口 矯 84歳(番所)
  - 佐藤弁太郎 86歳(坊僧)
  - 島川 正 85歳(宮北)
  - 谷脇 美憲 87歳(東原)
  - 藤原 忠雄 82歳(鍵掛瀧宮)
  - 正木千代子 95歳(加重)
  - 谷 留夫 87歳(栗重中島)
  - 武田 正夫 56歳(藪ノ下)
- (平成19年12月受付分)

## 美馬市人口統計



	1月1日現在	前月より
人口	34,106人	-24
男	16,327人	-14
女	17,779人	-10
世帯数	12,722	+22

## 救急医療当番医一覽

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
1/20	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	2/5	火	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇) 53-2525
21	月	田村医院	(貞) 62-5166	6	水	佐藤内科	(脇) 52-1045
22	火	永尾病院	(貞) 62-2012	7	木	秦眼科	(脇) 52-3011
23	水	林眼科	(貞) 62-5050	8	金	吉川医院	(脇) 52-1122
24	木	大久保医院	(半) 64-2088	9	土	西条産婦人科	(脇) 52-2002
25	金	木下(雅)医院	(美) 63-3171	10	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
26	土	武原外科整形外科医院	(半) 64-2111	11	月	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
27	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	12	火	市橋内科医院	(脇) 53-8105
28	月	木下内科循環器科	(美) 63-2245	13	水	大島病院	(脇) 52-1215
29	火	佐々木医院	(美) 63-2001	14	木	高田医院	(脇) 52-1410
30	水	真鍋病院	(美) 63-2026	15	金	としま小児科	(脇) 53-6011
31	木	折野病院	(美) 63-2569	16	土	成田病院	(脇) 52-1258
2/1	金	斎木医院	(脇) 53-0101	17	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
2	土	岡内科病院	(脇) 52-0988	18	月	成田クリニック	(脇) 55-0321
3	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	19	火	脇町中央医院	(脇) 52-1529
4	月	和田整形外科医院	(脇) 53-8811				

## 市内2か所で新バイパスが開通

木屋平の国道438号線「森遠・谷口バイパス」が12月4日、穴吹町の国道492号線「穴吹バイパス」が12月18日に完成を記念し、開通式が行われました。

### ●森遠・谷口バイパス

同バイパスは、国道438号線が道路幅が狭く歩道がないため、住民の交通の便や子どもの登下校時の安全の確保、観光活性化を目指し、昭和60年から歩道付きの道路建設が進められ、このほど木屋平小学校から北へ約600mの区間が完成しました。開通式では木屋平中学生による獅子舞や太鼓が披露され、木屋平小学生による鼓笛隊を先頭に開通パレードが行なわれました。

### ●穴吹バイパス

同バイパスは、国道492号線沿いの交通渋滞の解消策として、また緊急時の輸送道路として、平成6年に着手され、穴吹庁舎東側の国道492号線の分岐点から土場の立堰までの1.3kmの区間が開通しました。開通式では式典後、穴吹小学校金管バンドがパレードを行い、開通への花を添えました。

※穴吹バイパスと交差する八幡神社前交差点の東西道路に新たに一時停止の規制が新設されました。同交差点は交通量が多く通学路でもあるため、必ず一時停止を行ってください。

▶木屋平中学生による伝統芸能「獅子舞」



▶穴吹小学生による鼓笛隊パレード



## 宮内小学生が全国女子体育研究大会徳島大会で創作ダンスを披露



11月29日、徳島県郷土文化会館で開かれた全国女子体育研究大会の公開演技の中で、宮内小学校全児童による創作ダンスが行われました。

現在、宮内小学校の全児童は34人。この日のために、蔭山素子教諭指導のもと、穴吹川で遊んだり、観潮船に乗ったりして、動きのイメージをふくらませ、9月から練習を重ねてきました。今回、穴吹川から四国三郎吉野川、鳴門の渦潮へと続く故郷の水の旅を表現した「水のたび34～ふるさとからの発信」と題し、躍動感あふれるダンスを披露。参加者からは感嘆の声や大きな拍手が贈られました。

子どもたちからは「9月から始めた練習は苦しいこともあったけれど、みんなで力を合わせて乗り越えられました。一人一人の心が一つになったから成功できたのだと思います。」  
「とても緊張しましたが、本番は練習以上に上手にできました。今までダンスの練習をしてきてよかったです。」

と大きな舞台でやり遂げ、満足そうな笑顔を見せていました。